

令和 5 年度 事業報告

(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)



社会福祉法人

東久留米市社会福祉協議会

法人単位資金収支計算書
(自)令和 5年 4月 1日 (至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	5,250,000	3,961,500	1,288,500	
	寄附金収入	3,365,000	3,592,802	△ 227,802	
	経常経費補助金収入	58,323,000	57,734,763	588,237	
	受託金収入	118,097,000	115,300,839	2,796,161	
	貸付事業収入	220,000	43,000	177,000	
	事業収入	2,645,000	2,579,331	65,669	
	基金受取利息配当金収入	7,000	6,788	212	
	受取利息配当金収入	1,000	736	264	
	その他の収入	560,000	508,433	51,567	
	事業活動収入計(1)	188,468,000	183,728,192	4,739,808	
	支出				
	人件費支出	127,940,000	123,136,043	4,803,957	
施設整備等による収支	事業費支出	58,021,000	48,517,756	9,503,244	
	事務費支出	19,275,000	18,878,413	396,587	
	貸付事業支出	200,000	23,000	177,000	
	分担金支出	319,000	318,200	800	
	助成金支出	3,821,000	2,115,772	1,705,228	
	事業活動支出計(2)	209,576,000	192,989,184	16,586,816	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 21,108,000	△ 9,260,992	△ 11,847,008	
	収入				
	施設整備等収入計(4)				
	支出				
	固定資産取得支出	142,000	141,010	990	
	施設整備等支出計(5)	142,000	141,010	990	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 142,000	△ 141,010	△ 990	
その他の活動による収支	収入				
	基金積立資産取崩収入	18,700,000	10,068,000	8,632,000	
	積立資産取崩収入	4,218,000	4,789,129	△ 571,129	
	その他の活動収入計(7)	22,918,000	14,857,129	8,060,871	
	支出				
	基金積立資産支出	7,000	6,435	565	
	積立資産支出	1,022,000	839,603	182,397	
	その他の活動による支出	300,000		300,000	
	その他の活動支出計(8)	1,329,000	846,038	482,962	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	21,589,000	14,011,091	7,577,909	
予備費支出(10)		25,735,000	—	25,305,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 24,966,000	4,609,089	△ 29,575,089	
前期末支払資金残高(12)		24,966,000	25,456,659	△ 490,659	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	30,065,748	△ 30,065,748	

法人単位事業活動計算書
(自)令和 5年 4月 1日 (至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	3,961,500	4,198,000	△ 236,500
	寄附金収益	3,592,802	2,537,986	1,054,816
	経常経費補助金収益	57,734,763	59,232,660	△ 1,497,897
	受託金収益	115,300,839	113,853,218	1,447,621
	事業収益	2,579,331	2,372,637	206,694
	基金受取利息配当金収益	6,788	15,077	△ 8,289
	基金取崩額	10,074,000	18,718,000	△ 8,644,000
	その他の収益	508,433	216,930	291,503
	サービス活動収益計(1)	193,758,456	201,144,508	△ 7,386,052
	費用			
	人件費	119,186,517	130,526,943	△ 11,340,426
	事業費	48,517,756	49,063,213	△ 545,457
サービス活動外増減の部	事務費	18,878,413	16,706,244	2,172,169
	分担金費用	318,200	316,325	1,875
	助成金費用	2,115,772	2,507,960	△ 392,188
	減価償却費	542,265	379,648	162,617
	サービス活動費用計(2)	189,558,923	199,500,333	△ 9,941,410
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	4,199,533	1,644,175	2,555,358
	収益			
	受取利息配当金収益	736	692	44
	サービス活動外収益計(4)	736	692	44
	費用			
	サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	736	692	44
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	4,200,269	1,644,867	2,555,402
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	基金組入額	6,435	14,858	△ 8,423
	特別費用計(9)	6,435	14,858	△ 8,423
繰越活動増減差額の部	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 6,435	△ 14,858	8,423
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	4,193,834	1,630,009	2,563,825
	前期繰越活動増減差額(12)	28,804,973	27,174,964	1,630,009
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	32,998,807	28,804,973	4,193,834
	基本金取崩額(14)			
	基金取崩額計(15)			
	その他の積立金取崩額(16)			
	その他の積立金積立額(17)			
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	32,998,807	28,804,973	4,193,834

法人単位貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位:円)

資産の部			負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末
流動資産						
現金預金	45,101,263	42,063,867	3,037,396	流動負債	15,035,515	16,607,208
事業未収金	43,841,173	38,482,303	5,358,870	事業未払金	9,069,421	13,170,276
未収金	456,225	216,368	239,857	その他の未払金	568,230	204,619
貯蔵品	700,872	3,263,600	△ 2,562,728	預り金	1,018,180	160,550
前払金	34,500	22,500	12,000	職員預り金	4,007,500	2,669,415
仮払金	68,493	18,096	50,397	前受金	372,184	402,348
	0	61,000	△ 61,000			
固定資産	212,414,371	226,846,717	△ 14,432,346	固定負債	46,079,017	50,028,543
基本財産	1,300,000	1,300,000	0	退職給付引当金	46,079,017	50,028,543
定期預金	1,300,000	1,300,000	0	負債の部合計	61,114,532	66,635,751
その他の固定資産	211,114,371	225,546,717	△ 14,432,346	純資産の部		
建物	79,519	87,207	△ 7,688	基本金	1,300,000	1,300,000
器具及び備品	2,106,740	2,500,307	△ 393,567	第1号基本金	1,300,000	1,300,000
権利	746,800	746,800	0	基金	162,102,295	172,169,860
退職給付引当資産	12,404,880	13,479,640	△ 1,074,760	福祉基金	93,648,011	103,645,906
福祉基金積立資産	93,648,011	103,645,906	△ 9,997,895	ボランティア基金	6,847,405	6,847,270
ボランティア基金積立資産	6,847,405	6,847,270	135	交通遺児奨学基金	3,731,206	3,799,131
千葉トヨコ基金積立資産	36,900,473	36,896,753	3,720	応急小口資金貸付基金	973,600	979,600
交通遺児奨学基金積立資産	3,731,206	3,799,131	△ 67,925	千葉トヨコ基金	36,900,473	36,896,753
退職金積立金積立資産	33,674,137	36,548,903	△ 2,874,766	災害対策基金	20,001,600	20,001,200
災害対策基金積立資産	20,001,600	20,001,200	400	国庫補助金等特別積立金	0	0
貸付事業貸付金	973,600	993,600	△ 20,000	その他の積立金	32,998,807	28,804,973
				次期繰越活動増減差額	4,193,834	1,630,009
				(うち当期活動増減差額)		
資産の部合計	257,515,634	268,910,584	△ 11,394,950	純資産の部合計	196,401,102	202,274,833
				負債及び純資産の部合計	257,515,634	268,910,584
						△ 5,873,731
						△ 11,394,950

事 務 事 業

1	小地域福祉活動の更なる推進	6
2	情報発信事業の充実	12
3	相談活動の充実	14
4	福祉学習の推進（ボランティアセンター事業） ..	15
5	福祉関連団体等との連携・協力の充実	20
6	市民の自主的な地域福祉活動の支援	26
7	地域生活支援サービスの充実	30
8	会員の拡大	47
9	財政基盤の強化	48
10	収益事業	49
11	法人運営	50
別	表	58

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
1 小地域福祉活動の 更なる推進 地域での具体的な取組み の拡充・課題解決の仕組 みづくり 地域福祉のコーディネート 機能の充実	地域福祉懇談会などを通じて地域のニーズを把握し、住民及び関係団体の自主的な取り組みも活用しながら、小地域単位での福祉活動を推進する。 小地域における福祉課題を解決するため、地域の民生・児童委員や福祉施設・団体等の関係機関と連携を図るなど、地域福祉のコーディネート役を担う。具体的には、地域ごとに職員を配置し、担当地域からの相談を受け付け、必要に応じて関係者による話し合いなどの機会を設けて課題解決に向けた取り組みを行う。 ▶東部・中部・西部 小地域福祉活動 事業計画(令和2年度～令和6年度) ▶東部・中部・西部 小地域福祉活動 実施計画(令和5年度) 困りごとを解決する地域づくりを着実にすすめるため、中期(5年)及び単年度計画を策定。小地域福祉活動の進捗状況を把握し、進行できていない場合は問題への対策、計画の修正など、地域ニーズの変化に迅速に対応するためローリング方式による運用管理をすすめた。 ○小地域福祉活動ミーティング 11月17日(金)午後2時半～4時半 参加職員12人 会場 社協会議室 内容 令和5年度上半期の取り組みの振り返り、令和6年度計画について 【東部】 ○自治会内自主防災会主催の要援護者避難支援訓練実施に伴い組織化された要援護者避難支援委員会への参加(氷川台) 第1回10月27日(金)午後1時半～2時40分 参加人数10人 派遣人数2人 会場 氷川台会館 内容 災害時要援護者支援避難訓練方法の検討 要援護者支援避難訓練(当日) 11月19日(日)午前9時～正午 派遣人数2人 目的 在宅避難を基本に「支え合い・助けあい」による地域の災害対応力を保持・強化すること 内容 在宅避難を想定した訓練。情報拠点、一時避難場所機能を持たせる想定 の氷川台会館、小山台遊園を中心とする自治会エリアにて実施。 実際の災害発生時を想定し、会場に到着した人から順に必要な役割を割り振り、本部運営(無線訓練)、エリア内の要支援者の安否確認訓練のほか、段ボールベッドの組み立てを実施。炊き出し訓練については、予め準備し、訓練の終了後に配布。そのほか、テントの組み立て、簡易トイレの展示を実施した。また、各種助成金等を活用してコミュニティFMが自治会員全世帯へ配布済みのラジオに緊急時用電波を送り、情報確保の訓練も実施した。 ○『大門町2丁目地域 暮らしに関するアンケート』の報告会 日ごろの暮らしの中で気になっていることや心配ごと(課題)及び、既に住民間で行われている支え合い活動等について実態を調査し、今後の地域づくりに活かすため、大門二丁目アパート自治会と協働で暮らしに関するアンケートを実施(令和5年3月)し住民向け報告会を実施。

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	対象 大門町二丁目アパート自治会地域の住民(1～3 号棟 165 世帯) ○役員向け報告会 7 月 29 日(土) 午前 10 時～11 時 15 分 参加人数 10 人、派遣 3 人 ○大門 2 丁目地域における支え合い活動に関する関係者会議 9 月 6 日(水) 午後 2 時～3 時 参加者 すぎのこ えいぶる 施設長、森の会 広域地域ケアセンターバオバブ 施設長、派遣 3 人 ○報告会打合せ 8 月 27 日(日) 午前 10 時～午後 0 時 10 分 参加人数 7 人(自治会役員、すぎのこ えいぶる施設長、森の会 広域地域ケアセンターバオバブ施設長)、派遣 3 人 ○住民向け報告会 10 月 2 日(月) 午前 11 時～午後 1 時 参加人数 7 人(自治会役員4人、会員1人、すぎのこ えいぶる施設長、森の会 広域地域ケアセンター施設長)、派遣 3 人 ○住民への情報共有 ※10 月 2 日の話しをもとに、「大門二丁目アパート自治会 ごみに関する情報」を作成し、自治会エリアの各世帯に配布。(配布協力 森の会 バオバブ) 【中部】 ○「桂林荘」を拠点とした居場所づくり ・見学会開催 12月3日(日)午後3時～4時 参加人数22人 ○わくわくすこやか体操(中央町・南町地区センター) 引きこもりがちな高齢者が予約しなくても気軽に通える場として、老人福祉センターにて市が作成した体操プログラムを実施している。 ※地区センター事業に再掲 参加人数:平均 8 名～10 名程度 協力:地域包括支援センター、シニアクラブ ○子どもあそび開催(南町地区センター計 4 回) 地域で活動する NPO(オニバスの種)の子ども向けイベント協力。南町地区センターで「出張駄菓子屋カーリー」として水遊びや手作り迷路などを行った。延べ参加人数:55 人 【西部】 ○地域の減災・防災対策に関するアンケートの実施 対象 滝山3・4 丁目にお住まいの方 期間 12 月 1 日(金)～12月 20 日(水) 回答方法 郵送またはオンライン 配布方法 (福)すぎのこ まあぶるにて各戸配布。 集計作業は社協で実施。 903 世帯 回答数 299 件 回答率 33.1% (前年度/滝山 5 丁目地域のアンケート 531 世帯 回答数 213 件 回答率 40.1%) ▶滝山3・4 丁目地域の減災・防災対策に関するアンケート報告+防災ミニ講座の開催

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	2月17日(土)午後2時～3時半 西部地域センター第1講習室 参加人数9人(滝山3丁目在住1人、4丁目在住5人、前沢5丁目3人) 対象 滝山3・4丁目の住民 周辺住民 内容 アンケートの報告(社協) 防災ミニ講座 在宅避難について(防災防犯課・早瀬氏) ○住みよいまち弥生 6月より偶数月第2日曜日 令和4年度より地域福祉コーディネーターから西部地域担当職員に主担当となり 自主活動を側面支援。会議への出席、イベントの支援を主に行なった。 〔定例会・総会〕4月16日(日)、6月11日(日)、8月13日(日)、 10月8日(日)、12月10日(日)、2月11日(日) 〔防災まち歩き〕6月11日(日) 参加人数19人 〔ポッチャ大会〕9月17日(日) 参加人数54人／柳自治会主催 〔弥生まつり〕11月12日(日) 参加人数55人 〔防災講話〕12月10日(日) 参加人数14人 〔車いす体験会〕2月11日(日) 参加人数12人 ○ゆいまあるはちまん運営推進会議(八幡町) 介護保険事業の「地域密着型サービス」の運営会議に参加し、地域の情報収集を行なった。 5月24日(水)書面、7月26日(水)、9月27日(水)、11月22日(水)、 1月24日(水)、3月27日(水)書面 ○久留米西団地情報交換会〔地域包括支援センター〕(西部・下里) 団地内において、二人暮らし高齢者世帯や認知症の方々の増加に伴い、自治会としてどこまで関わり、どのような支援を進めていくか検討したいとの申し出から現在関係機関(久留米西団地自治会、西部地域包括支援センター、社協)との情報共有と具体的な連携を促進するために久留米西団地集会所にて開催。 第1回 4月19日(水)午前10時3分～11時6分 参加人数12人 派遣人数3人 第2回 7月26日(水)午前10時～11時 参加人数8人 派遣人数1人 第3回 10月18日(水)午前10時～11時10分 参加人数7人 派遣人数1人 第4回 1月17日(水)午前10時～10時50分 参加人数7人 派遣人数1人 ▶久留米西団地「夏祭り」7月15日(土)午後5時～6時 視察人数3人 ▶久留米西団地「防災・安否確認訓練」 11月19日(火)午前9時45分～10時45分 視察人数2人 ○第七小学校避難拠点運営連絡会(西部・滝山) 準備会 8月25日(金)午前10時15分～11時 参加人数13人 派遣人数3人 第1回 10月6日(金)午前10時～11時10分 派遣人数2人 内容 防災講演会の準備状況他 第2回 11月14日(火)午前10時15分～11時10分 派遣人数1人 内容 防災講演会報告・防災活動報告・今後の連絡会の進め方他 第3回 2月14日(火)午前10時15分～11時 派遣人数1人 内容 防災活動報告・今後の活動他

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
【新規】地域拠点整備事業 みんなのえんがわプロジェクト 452,667	▶日本赤十字社による防災セミナー 会場 第七小学校体育館 10月28日(土) 午前10時～11時半 住民・関係者 35人 派遣人数 2人 ○滝山5丁目自治会との協働 ▶滝山5丁目自治会役員等とのミーティング 4月10日(月)午後2時～2時50分 参加人数 3人 ▶自治会班長会への社協地域担当紹介・説明 4月23日(日) 午前11時15分～午前11時半(挨拶のみで退席) 参加人数 3人 〔防災イベント〕11月15日(日) 午前9時半～11時15分 住民8人他関係者 派遣人数 2人 ○(株)URコミュニティ・西部地域包括支援センター・ふれあい工房東久留米営業所の共催「楽しく生きるための福祉フェスティバル」 12月8日(日) 午後1時～2時 住民・関係者 12人 派遣人数 3人 内容 成年後見制度について／出前講座 ○わんアップの会東久留米 わんアップの会東久留米は医療と介護そして地域の皆様との連携や横のつながりを目的とした自主勉強会。 2月16日(金)午後6時半～8時45分 参加人数 8人 派遣人数 2人 ○担当職員ミーティング 5月から3月まで、西部地域担当職員3人によるミーティングを定期的実施(全10回)。 地域の住民や福祉のために活動している人たち、福祉関係機関などが自由に集い、互いに顔見知りとなって声をかけあい、困りごとの解決をすすめる拠点を整備することを目的に、職員によるプロジェクトチーム(PT)を編成し取り組んだ。 ○拠点住所 東久留米市中央町 2-1-28(民家・元事務所) 令和6年 3月 18日賃貸借契約締結(家賃月額 85,000円) ○PT会議 拠点の運営方針と実施にかかる連絡・調整を行い、運営組織が立ち上がるまでの条件整備を進めるために設置。12月から3月までの間、全5回実施し、事業開始に向けたスケジュールや取り組み手法等詳細を協議・検討した。 ▶PT職員 事務局次長、主査4人、小地域福祉活動中部地区担当3人 ▶視察 既に地域の居場所となるような拠点を運営している団体等の状況を参考とするため、PT職員が視察。 3月1日(金) 百才(もとせ)・東村山市 3月7日(木) こまじいのうち・文京区 3月12日(火)まほうのほうき・八王子市 3月14日(木)ふふ富士見(ふふカフェ)・調布市 3月28日(木)しばさき彩ステーション・調布市 ○内覧・見学会

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
地域福祉コーディネーター事業 市受託金 6,336,000 円 【前年度 6,328,000 円】	運営委員会設置に向けた準備委員会を立ち上げるため、近隣住民、本会関係者に周知し、事業の概要説明と内見を実施し、趣旨の理解と協力を求めるために企画(令和 6 年 4 月に3日間実施)。 東久留米市地域福祉計画(基本理念「新たな“つながり”づくり」) 10 年計画 に基づき、平成27年度から市受託事業として西部地域(小金井街道西側の地域)に地域福祉コーディネーターを1名配置(兼務体制)。現在の福祉制度では解決できないような、一人ひとりの困りごと地域及び住民組織等の抱える課題の深刻化を防ぐため個別の困りごととの相談や困りごととの解決に向けた支え合いの地域づくりを進めている。
行政機関との打ち合わせ	個別支援における面談調整や電話、メールや「LoGo チャット(行政専用回線)」を活用し、自立相談支援機関と支援対応の相談や情報の共有を図った。 10 月 23 日(月)市役所 派遣人数 2 人
フードドライブ・フードパントリー実施団体 側面支援	○フードパントリー実施への支援 ▶第 4 回フードパントリーin 市民プラザ 配布:123 個 5 月 4 日(木・祝)午後 2 時～3 時 東久留米市役所 市民プラザ フードドライブ 令和5年 3 月20日(月)～4 月 21 日(金) 5 地区センター(中央町・浅間町・野火止・八幡町・南町)、3 地域センター(西部・東部・南部)、シャローム東久留米 ▶第 5 回フードパントリーin 市民プラザ 配布:115 個 11 月 18 日(土)午後 2 時～3 時 東久留米市役所 市民プラザ フードドライブ 10 月 8 日(日)～11 月 5 日(日)5 地区センター(中央町・浅間町・野火止・八幡町・南町)、3 地域センター(西部・東部・南部)、シャローム東久留米 ▶実行委員会 4 月 26 日(水)中央町地区センター 参加人数 13 人 5 月 17 日(水)わくわく健康プラザ 社協会議室 参加人数 14 人 9 月 20 日(水)中央町地区センター 参加人数 12 人 7 月 20 日(水)中央町地区センター 参加人数 8 人 12 月 13 日(水)中央町地区センター 参加人数 13 人 ▶関係機関との相談・報告 6 月 7 日(水)福祉総務課 参加人数 5 人 6 月 15 日(木)福祉総務課 参加人数 5 人 1 月 10 日(水) 福祉総務課 参加人数 6 人 3 月 13 日(水)福祉総務課 参加人数 6 人
ひがしくるめ ひきこもり家族会	○ひきこもり家族会 内容 自己紹介、参加者同士の交流 会場 中央町地区センター、市役所701会議室 第 22 回 4 月 9 日(日)参加人数 家族 11 人、当事者 1 人、運営メンバー4 人

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
関係する会議等への参加	第23回5月14日(日)参加人数 家族14人、運営メンバー3人 第24回6月11日(日)参加人数 家族9人、運営メンバー4人 第25回7月9日(日)参加人数 家族12人、当事者1人、運営メンバー5人、見学1人 第26回8月20日(日)参加人数 家族11人、当事者1人、運営メンバー6人 第27回9月10日(日)参加人数 家族10人、当事者2人、運営メンバー3人、見学2人 第28回10月15日(日)参加人数 家族11人、運営メンバー3人 第29回11月12日(日)参加人数 家族10人、当事者2人、運営メンバー3人、見学2人 第30回12月10日(日)参加人数 家族13人、当事者1人、運営メンバー5人 第31回1月14日(日)参加人数 家族8人、運営メンバー5人 第32回2月18日(日)参加人数 家族13人、当事者2人、運営メンバー4人 第33回3月10日(日)参加人数 家族9人、当事者2人、運営メンバー6人 ▶家族等ひきこもり支援情報の提供 延べ 155件(メール、郵送) 9月20日(水)43件、12月27日(水)52件、3月18日(月)60件 ▶家族会ミーティング 内容 各回の振り返り、次回の運営について、学習会の企画 参加 有志家族、サポーター、地域福祉コーディネーター 第1回4月18日(火)参加人数8人 第2回5月9日(火)参加人数8人 第3回6月6日(火)参加人数6人 第4回7月6日(木)参加人数7人 第5回8月1日(火)参加人数7人 第6回9月6日(水) 中止 第7回10月3日(火)参加人数6人 第8回11月7日(火)参加人数6人 第9回12月5日(火)参加人数7人 第10回1月9日(火)参加人数5人 第11回2月13日(火)参加人数4人 第12回3月5日(火)参加人数4人 5月9日(火)第1回自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議 7月12日(水)第1回自殺対策推進協議会 7月18日(火)第1回生活支援体制整備第一層協議体 7月27日(木)ゲートキーパー養成講習 打ち合わせ 8月30日(水)第2回自殺対策推進協議会 9月6日(水)ゲートキーパー養成講習 打ち合わせ 9月12日(火)第3回自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議 9月21日(木)第2回生活支援体制整備第一層協議体 10月4日(水)第3回自殺対策推進協議会

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
個別相談支援 25 件 (前年度33 件／▲8) 広 報 研修等への参加 その他(見学等) 2 情報発信事業の充実 広報誌・情報誌などの 発行	12 月 9 日(土)ゲートキーパー養成講習 ファシリテーター 12 月 21 日(木)ゲートキーパー養成講習 打ち合わせ 1 月 16 日(火)第 5 回自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議 西部 10件、他 15 件(東部 4、中部 8、市外・不明 3) 4 月 Facebook での希死念慮、生活困窮、ひきこもり当事者への支援・社会参加、親の介護、自閉症の家族、ひきこもり当事者への支援、難病不安・生活困窮 5 月 傷病手当・雇用保険、ひきこもり当事者への支援・社会参加 6 月 嫌がらせ被害、重度障がい者の災害時避難支援、障がいのある孫の通学支援、認知症高齢者の社会参加、特殊詐欺被害・生活困窮 7 月 ひきこもり当事者への支援・生活困窮 8 月 高齢者の見守り、認知症高齢者の友人関係 11 月 認知症高齢者の家族、精神疾患のある友人、生活困窮、発達障がい者・就労 12 月 疾病と生活困窮、近隣トラブル・騒音、相談先がない 2 月 相談先がない ▶ひがしくめ社協だより 記事掲載 4・9・12・2 月 ▶広報ひがしくめ 記事掲載 6・9・12・3 月 ▶ひがしくめ ひきこもり家族会チラシ 公共施設等布置・配布 計 6,300 部 5 月 26 日(金) 第 166 回市町村職員を対象とするセミナー 7 月 5 日(水) 令和 5 年度東京都ひきこもりに係る支援者向け研修 7 月 16 日(日) 地域福祉コーディネーター養成研修 実践編①動画 7 月 25 日(火) 地域福祉コーディネーター養成研修 実践編①演習 9 月 11 日(月) 地域福祉コーディネーター養成研修 実践編②動画 9 月 22 日(金) 地域福祉コーディネーター養成研修 実践編②演習 10 月 16 日(月) 地域福祉コーディネーター養成研修 実践編③動画 10 月 20 日(金) 地域福祉コーディネーター養成研修 実践編③演習 11 月 13 日(月) 地域福祉コーディネーター養成研修 実践編④動画 12 月 1 日(金) 地域福祉コーディネーター養成研修 実践編④演習 8 月 10 日(木) にこにこプレイス／八幡町 8 月 16 日(水) ふらっと相談室／スペース 105 9 月 23 日(土・祝) アトリエ見学会／中央町 1 月 14 日(日) 滝山食堂／滝山 2 月 4 日(日) アトリエ見学会／中央町 地域における福祉に関する情報を広く収集・提供する。 ○社協だよりの発行 発行月 4、9、12、2 月 年 4 回

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
社協だより 3,890,475 【前年度 3,742,409】 広告料収入 280,000 【前年度 240,000】	発行日 各号 1 日 発行号 4/1 第 221 号、9/1 第 222 号、12/1 第 223 号、2/1 第 224 号 全戸配布 約 54,000 世帯(前年度約 54,000 世帯) 広報費(印刷) 2,807,200 円(前年度 2,662,000 円/145,200 円増) 配布手数料 997,597 円(前年度 996,891 円/706 円増) 振込手数料 880 円(前年度 1,100 円/▲220 円) 郵送料 84,798 円(前年度 82,418 円/2,380 円増) ※共同募金の結果報告・礼状の企業・団体送付分含む 広告料収入 280,000 円(前年度 240,000 円/40,000 円増) ○デイジー音訳によるひがしくめ社協だより CD(コンパクトディスク)に録音して必要とされる方へ配布。 配布先:市内 8 人 音訳協力:個人ボランティア 12 人 謝金:2,000 円/1 人 1 回(1 号 2 人体制) 合計 16,000 円 ○社協音訳ボランティア登録者連絡会 8 月 1 日(火) 午後2時~3時 参加人数 8 人 内容 音訳活動スケジュールについて、情報交換 ※事前アンケートにより各号の音訳担当者を決定。ご協力いただいた。
ボランティア通信の発行 45,447 【前年度 106,973】	ボランティア情報に特化させ、需要と供給のニーズを満たすことを意図した内容を通信紙として定期発行。 ○ボランティア通信 ▶発行回数 3 回(前年度 3 回) 11・1・3 月 ※5・7 月休刊 ▶発行部数 4,830 部(前年度 4,772 部/58 部増) ▶布置場所 市内公共機関、金融機関、東久留米駅、商店等 ※個人ボランティア登録者、登録ボランティア団体、及び民生・児童委員へ送付 ▶配達ボランティア 3 人、仕分けボランティア 1 人 ○デイジー音訳によるボランティア通信 CD(コンパクトディスク)に録音して必要とされる方へ配布。 ▶録音者 3 人(前年度 3 人) ▶配布先 市内 5 人(前年度 5 人) ▶謝金 2,000 円/1 回 ○from ボランティアセンター 年 4 回発行(社協だより 3 面掲載) ○災害ボランティア情報ブログ 記事数 4 件(前年度 0 件/皆増) 
ホームページなど電子媒体を活用した情報の発信 ホームページ 1,573,550 【前年度 254,278】	ホームページ、各種 SNS の活用はもとより、ボランティア・イベント情報等を登録者にメール配信し、興味関心のある分野の最新情報を取りやすい仕組みを構築。災害ボランティア情報ブログも開設し、災害支援ボランティアの最新情報を配信している。スマートフォンやタブレット端末でもアクセス可能なレスポンシブデザインで、拡大文字、音声読み上げシステムを導入し、誰もがより使いやすく情報を得やすい媒体として活用している。

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要																
SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)	https://www.higashikurume-shakyo.or.jp/ ○ホームページリニューアル これまで使用していたホームページ制作ソフトのアップグレードに合わせて、Word プレスへ移行。 ○ホームページアクセス解析結果 令和 6 年 4 月ホームページリニューアル。8 月以降準備のため解析不能。 ▶ページビュー合計:4月～7月 24,060 件 (前年度 87,543 件) <table><tr><td>4 月</td><td>5 月</td><td>6 月</td><td>7 月</td></tr><tr><td>6,449 件</td><td>6,953 件</td><td>6,862 件</td><td>3,796 件</td></tr></table> ▶ページ閲覧数順位 解析不能 1. トップページ 令和4年度 15,353 件 2. ファミリー・サポート・センター事業 令和4年度 5,709 件 3. 【重要なお知らせ】新型コロナウイルス感染症による緊急小口資金等特例貸付の貸付金送金までの期間について 令和4年度 5,538 件 ▶訪問者数合計:4～7月 17,239 件 (前年度 24,327 件) <table><tr><td>4 月</td><td>5 月</td><td>6 月</td><td>7 月</td></tr><tr><td>4,711 件</td><td>4,883 件</td><td>4,964 件</td><td>2,681 件</td></tr></table> ○お好みボランティア・イベントメールサービス 登録者数 前年度 138 件 ○ホームページバナー広告料収入 6,000 円(前年度 0 円/6,000 円増) ※1 コマ×月 1,000 円	4 月	5 月	6 月	7 月	6,449 件	6,953 件	6,862 件	3,796 件	4 月	5 月	6 月	7 月	4,711 件	4,883 件	4,964 件	2,681 件
	4 月	5 月	6 月	7 月													
	6,449 件	6,953 件	6,862 件	3,796 件													
	4 月	5 月	6 月	7 月													
	4,711 件	4,883 件	4,964 件	2,681 件													
	3 相談活動の充実	市民に対して行う地域福祉に関する様々な情報を、積極的かつ即時に発信することにより、ボランティア・市民活動への参加の門戸を広げるために運用。投稿する情報等は、本会が行う事業に関する情報、事業以外の福祉に関する情報、災害発災時、緊急を要する情報など。 ▶Facebook https://bit.ly/3hsYHFt  ▶X(旧 Twitter) https://twitter.com/kurume_hig  ▶LINE https://lin.ee/ePc3hcP  ▶YouTube https://www.youtube.com/channel/UCDoMQG_-mYurUQ5lZyTR66Q 															
	福祉相談所事業の実施	身近な地域で気軽に福祉に関する悩みや困りごと等を相談できるように市内の各地域に点在する福祉関連施設等に「福祉相談所」を設ける取り組み。 ・相談所実施場所 7 か所(特定非営利活動法人地域ケアネットワークゆいまある、特定非営利活動法人武蔵野の里、中央町・浅間町・野火止・南町・八幡町地区センター) ・相談件数 51 件															
	無料法律相談	認知症高齢者、知的・精神に障がいのある方の相続・贈与・財産分与や成年後見制度について、弁護士による相談を無料で実施。 ※事前予約制															
	314,280																

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要					
(市 300,000) 【前年度 282,852】	・相談員 弁護士(東京三弁護士会より派遣) ・実施日時 毎月第2日曜日午後2時～4時40分(1件40分) ・場所 中央町地区センター 相談室 ・対象者 市内在住の「高齢者(65歳以上)」と「知的障がい者・精神障がい者の本人または親族」、「地域福祉権利擁護事業の利用契約者」 ・受付内容 認知症高齢者、知的・精神に障がいのある方の相続・贈与・財産分与や成年後見制度、福祉サービスの苦情について ・実施回数 10回(前年度9回/1回増) ・申込件数 17件(前年度27件/▲10件) ・実施件数 17件(前年度21件/▲4件) ・対象者内訳 高齢者13件、障がい者4件(前年度 高齢者18件、障がい者3件) ・相談内訳 相続7件、贈与1件、遺言1件、権利侵害2件、成年後見制度4件、苦情相談2件 (前年度 相続11件、権利侵害3件、遺産分与2件、成年後見制度2件、消費者トラブル1件、財産管理1件、遺産協議1件)					
	4月9日	5月14日	6月11日	7月9日	8月13日	9月10日
	1件	1件	中止	中止	4件	3件
	10月8日	11月12日	12月10日	1月14日	2月18日	3月10日
	1件	1件	2件	1件	2件	1件
4 福祉学習の推進 (ボランティアセンター事業) ボランティア活動推進事業運営委員会	ボランティア活動推進事業の円滑な運営を目的に、ボランティア活動推進事業に関する企画、立案、ボランティアセンター機能に関する提言、その他ボランティア活動を推進するための必要な事項について検討する。 ▶事業調整のため未実施					
福祉学習・啓発事業の充実	多様な活動や福祉学習の機会を多世代の市民に紹介し、地域福祉の課題を身近なものとして考え、お互いさまの関係とボランティアの担い手になるきっかけづくりをすることで、地域福祉の推進を図る。					
チャレンジボランティア講座 73,819 【前年度 未実施】	○チャレンジボランティア講座 対象 小学校4年生以上の児童・生徒等(メニューにより制限有) 参加人数 58人(前年度 未実施) ▶オンライン説明会 7月3日(月)～8月10日(木) 動画視聴回数 130回 ▶申し込み受け付け 7月10日(月)～8月10日(木) 参加人数 30人 ▶ボランティア活動 8月1日(火)～31日(木) ▶ボランティア活動受け入れ施設・団体 25団体 高齢者施設5、障がい者施設6、保育園・児童施設12、ボランティア団体2					
ボランティアスクール 0 【前年度 1,000】	○出前講座 ▶講師派遣4件(前年度3件/1件増) ・令和5年 防災まちづくり学校 日時 9月2日(土)午後2時半～4時半 内容 災害ボランティアセンターと災害ボランティア活動					

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
市民活動情報の発信 0 【前年度 更新なし】	主催 東久留米市教育委員会 ・令和 5 年度 認知症サポーターステップアップ講座 日時 10 月 6 日(金)午後 2 時～4 時 テーマ 地域のボランティア活動とその心得 主催 市介護福祉課 ・防災セミナー 日時 10 月 22 日(日)午後 3 時～4 時 内容 災害ボランティアセンターと地域のつながり 主催 教会防災ネットワーク NHK(新座・東久留米・清瀬) ・都立東久留米総合高等学校避難訓練 日時 12 月 25 日(月)午前 9 時半～10 時 内容 災害ボランティアセンターと災害ボランティア活動 主催 都立東久留米総合高等学校 ▶ボランティア団体等を調整 9 件 (前年度 11 件／▲2 件) ※ボランティア依頼件数より一部再掲 ・第一小学校 3 年生 3 クラス 71 人(視覚障がいの理解)聴覚障がいの理解) 講師 かたつむりの会、金曜手話サークル ・第二小学校 4 年生 4 クラス 107 人(高齢者疑似体験・アイマスク体験車いす体験) 講師 シニアアシスト・おもいやり ・第六小学校 4 年生 2 クラス 60 人(車いす体験) 講師 シニアアシスト・おもいやり ・第七小学校 4 年生 3 クラス 89 人(車いす体験・アイマスク体験) 講師 シニアアシスト・おもいやり ・第九小学校 4 年生 3 クラス 95 人(高齢者疑似体験・アイマスク体験車いす体験) 講師 シニアアシスト・おもいやり ・本村小学校 4 年生 2 クラス 50 人(高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験) 講師 シニアアシスト・おもいやり ・本村小学校 4 年生 2 クラス 51 人(目の不自由な方との交流と質問) 講師 かたつむりの会 ・自由学園初等部 3 年生 1 クラス 34 人(聴覚障がいの理解) 講師 金曜手話サークル ・民生委員児童委員児童委員協議会 障害福祉部会 9 人 (高齢者疑似体験・アイマスク体験車いす体験) 講師 シニアアシスト・おもいやり ボランティア活動や市民活動の情報発信を通じて、多くの市民が地域を良くする活動に参加する機会づくりと、団体活動の支援を目的として、ホームページに市民活動情報を集め、掲載している。 ・令和 5 年度更新なし

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要																														
ボランティアの養成 ボランティア総合相談・需給調整 15,421 【前年度 61,259】	ボランティアコーディネートに必要な相談、需給調整を始め、ボランティアが安心して活動できるようボランティア保険受付窓口や活動のフォローアップを行う。 ▶ボランティアコーディネート依頼 124 件(前年度 85 件／39 件増) ▶相談件数 2,120 件(前年度 1,449 件／671 件増) 内容内訳(単位:件数) <table><tr><th></th><th>活動相談</th><th>登録</th><th>講座</th><th>機材貸出</th><th>保険</th><th>報告連絡</th><th>情報提供</th><th>その他</th><th>合計</th></tr><tr><td>件数</td><td>457</td><td>63</td><td>124</td><td>21</td><td>84</td><td>1,160</td><td>161</td><td>50</td><td>2,120</td></tr><tr><td>割合(%)</td><td>21.5</td><td>3</td><td>6</td><td>1</td><td>4</td><td>55</td><td>7.5</td><td>2</td><td>100</td></tr></table> ※機材:アイマスク、点字器、白杖、スクリーン、テレビ、ビデオデッキ、印刷機、テント、発電機、投光機、防災用ラジオ ○物品寄付 ▶使用済切手、手づくり品など ▶チャリティー販売(手作り作品の物品寄付をボランティアセンター、中央町地区センターで販売) 合計 6,590 円(前年度 5,703 円／887 円増)※一般寄付計上		活動相談	登録	講座	機材貸出	保険	報告連絡	情報提供	その他	合計	件数	457	63	124	21	84	1,160	161	50	2,120	割合(%)	21.5	3	6	1	4	55	7.5	2	100
	活動相談	登録	講座	機材貸出	保険	報告連絡	情報提供	その他	合計																						
件数	457	63	124	21	84	1,160	161	50	2,120																						
割合(%)	21.5	3	6	1	4	55	7.5	2	100																						
ボランティア登録管理	個人・団体のボランティアを登録し、情報発信、コーディネートなど側面的な活動支援を行う。 ▶個人ボランティア登録者 77 人(前年度49 人／28 人増) ▶登録ボランティア団体 28 団体(前年度 30 団体／▲2 団体)																														
ボランティア保険・行事 保険受付窓口事業 収入 33,500 【前年度収入 27,186】	▶ボランティア保険の取り扱い 1,389 人(前年度 1,237 人／152 人増) ▶行事保険の取り扱い(行事開催件数) 121 件 5,885 人(前年度 113 件 3,882 人／8 件増 2,003 人増) ▶行事保険(当日参加対応型)の取り扱い(行事開催件数) 30 件 2,651 人(前年度 33 件 2,690 人／▲3 件▲39 人)																														
地域協働事業 0 【前年度 38,659】	ボランティア市民活動団体が単独では開催できない講座や事業に対して本会と協働で事業をしたいという提案があった際、事業内容が本会の趣旨と一致し、かつ地域のニーズとなっている場合は一定の条件下で柔軟かつ幅広く協力する。そのことにより、地域ニーズへ即応することもでき、またボランティア団体への支援につなげる。 ▶実施なし																														
ネットワーク事業 0 【前年度 2,926】	ボランティア活動推進に伴う関係機関とのネットワークを形成するため、各種連絡会を開催・参画する。 ○社協音訳ボランティア登録者連絡会 ※社協だより再掲 ○ボランティア連絡会 ▶未実施																														

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
災害ボランティアセンターに関する活動 災害ボランティアセンター 市民スタッフ養成 20,000 【前年度 105,643】 災害ボランティアセンター 市民スタッフの会	○福祉施設ボランティア担当者連絡会 ▶未実施 ○ボランティア・市内福祉施設ボランティア担当者合同連絡会 ▶未実施 ○北多摩北部ブロックボランティア担当者連絡会(幹事:東村山市・西東京市) 近隣ボランティアセンターの情報交換 第1回 5月16日(火)午前10時～正午 オンライン 派遣人数1人 ※防災・減災プロジェクト企画会議と同時開催 第2回 1月30日(火)午後2時～4時 西東京市社協 派遣人数2人 ○東京都・東村山市 合同総合防災訓練 北北ブロック(社協 VC・NPO 等)・東京都災害VCアクションプラン推進会議 合同 防災・減災プロジェクト企画会議 第1回 5月16日(火)午前10時～正午 オンライン 派遣人数1人 ※再掲 第2回 6月14日(水)午後4時～6時 オンライン 派遣人数1人 第5回 8月18日(金)午前10時半～正午 オンライン 派遣人数1人 防災まちあるき 9月3日(日) 午前9時半～正午 オンライン 派遣人数1人 ○区市町村ボランティア・市民活動推進事務局連絡会議 第2回 7月26日(水)午後3時～5時 オンライン 派遣人数1人 ○区市町村ボランティア・市民活動センター長会議 ○区市町村ボランティア・市民活動センター運営委員及びセンター長等合同会議 ○都立東久留米総合高等学校 災害委員会 第1回 6月16日(金) 午後3時20分～午後3時50分 都立東久留米総合高等学校 派遣人数1人 ○映像による障害者の生涯学習プログラム開発事業 地域連携協議会 第1回 6月28日(水)午後3時～4時 東部地域センター 派遣人数1人 上映イベント vol.20&「あなたの好き」お披露目&展示会 2月2日(金)午後3時～3時半 派遣人数1人 ○デイサービス風和里 運営推進委員会 11月20日(月)午後2時半～3時半 派遣人数1人 日頃から市民の防災意識を高め、災害時に市民自身が自助・共助による減災活動や復旧、復興に取り組んでいける地域づくりのため、災害時の災害ボランティアセンター運営やボランティア活動のコーディネート、平常時の訓練や普及啓発事業に協力する市民スタッフを養成する。 ○市民スタッフ養成講座 ▶事業調整のため未実施 ○令和5年度災害ボランティアセンター市民スタッフフォローアップ講座 12月14日(木)午後1時半～3時半 参加 市民スタッフ8人、職員5人 講師 災害支援・防災教育コーディネーター／社会福祉士 宮崎賢哉 氏 東久留米市との協定により、災害時に本会が設置する「災害ボランティアセンター」の運営を担う、本会に登録した市民のボランティアスタッフ。

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
15,928 【前年度 9,785】 災害ボランティア啓発	▶登録人数 46 人(前年度 48 人／▲2 人) ▶市民スタッフ顔合わせ会 平時の取り組みの共有、災害時の速やかな連携を目指した横のつながりづくりの場として実施。 第 1 回 11 月 17 日(金)10 時～11 時半 参加人数 10 人 第 2 回 3 月 6 日(土)10 時～11 時半 参加人数 13 人 講師 杉並災害ボランティアの会 代表 多田邦晃 氏 ○東久留米市総合防災訓練 ▶準備・当日の打ち合わせ 10 月 13 日(金)午後 3 時～4 時 15 分 参加 市民スタッフ 3 人 ▶東久留米市総合防災訓練 10 月 22 日(日)午前 8 時～午後 0 時半 滝山公園 参加 市民スタッフ 8 人、来場者 約 90 人 ○防災キャラバン in 六仙公園 12 月 9 日(土)午前 10 時～午後 3 時半 六仙公園 参加 市民スタッフ 10 人、来場者 約 102 組 ○令和 6 年能登半島地震 被災者支援のための都内一斉街頭募金 1 月 23 日(火)午後 4 時～5 時 東久留米駅(5 か所) 募金額 102,135 円 協力者 31 人(災害ボランティアスタッフの会、都立東久留米総合高等学校ボランティア部、サッカー部、本会登録の個人ボランティア等)
災害ボランティアセンター 職員プロジェクト	災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の企画運営を通じて、災害時の職員の動きの課題の整理と、全職員の共通理解を深める方法について検討するため、職員によるプロジェクトチームを編成し取り組んだ。 ○職員プロジェクトチーム 第 1 回 8 月 21 日(月)午後 2 時～4 時 参加人数 6 人 第 2 回 9 月 2 日(土)午後 2 時 40 分～4 時半 防災まちづくり学校 参加人数 3 人 第 3 回 10 月 3 日(火)午後 2 時～4 時 参加人数 6 人 第 4 回 10 月 22 日(日)午前 7 時半～午後 1 時 総合防災訓練 参加人数 5 人 第 5 回 10 月 24 日(火)午前 10 時～正午 参加人数 5 人 第 6 回 11 月 29 日(水)午後 1 時半～3 時半 参加人数 5 人 ○研修参加 ▶災害ボランティアコーディネーター養成講座 スタッフコース 9 月 13 日(水)午後 2 時半～4 時半 東京都生活協同組合連合会 派遣人数 1 人
災害ボランティアセンター備 品整備 125,080 【前年度 717,154】	災害用備品を備えておくことで、災害発生時、災害ボランティアセンターのスムーズな立ち上げ・運営を目指す。 整備物品:キャビネット 4 台

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
5 福祉関連団体等との連携・協力の充実 福祉関連団体連絡会・研修会の開催 市内社会福祉法人連絡会 50,000 (東京都地域公益活動推進事業ネットワーク助成金) 50,000 ※返還金 0	地域で活動している福祉関連団体との連携をすすめる。 ○東久留米市内社会福祉法人連絡会と事務局 市内に所在するもしくは市内で事業所等を経営する社会福祉法人が相互に情報交換を行い、それぞれの専門性を活かして地域のニーズや課題を受け止め、連携・協働により地域公益活動等に取り組むことで、住みやすい安心して暮らせる地域づくりの推進に寄与することを目的とする連絡会の事務局を担う。 (連絡会役員) 会 長 社会福祉法人しおん保育園 理事長 早川寿美子 氏 副会長 社会福祉法人三育ライフ 理事長 東海林正樹 氏 副会長 社会福祉法人イリアンソス 理事長 磯部光孝 氏 監 事 社会福祉法人聖心会 理事長 今井恵子 氏 ○定期総会(第8回) 支出:1,500円 6月30日(金) 午後2時～3時半 出席13法人・15人、事務局5人 会場 市民プラザホール 出席 高 齢…(4)三育ライフ、マザアス、けやき園、安心会 障がい…(6)イリアンソス、えいぶる、森の会、恩賜財団東京都同胞援護会、龍鳳、チャレンジャー支援機構 児 童…(2)しおん保育園、清心福祉会 その他…(1)東久留米市社会福祉協議会 内容 議題①令和4年度事業報告・決算報告(案)の承認について、②会長、副会長、監事の選任、③幹事会幹事の選任、④その他 その他 本市における地域公益活動実践報告 「園盛会 多摩の里けやき園と弥生地区住民による取り組み」 発表者:多摩の里けやき園 金井島施設長、弥生地区住民、地域福祉コーディネーター 定期総会(第9回) 支出:1,500円 2月29日(木) 午前10時～正午 出席15法人・17人、事務局7人 会場 市民プラザホール 出席 高 齢 …(5)三育ライフ、マザアス、園盛会、陵風会、安心会 障がい…(6)イリアンソス、すぎのこ、森の会、恩賜財団東京都同胞援護会、龍鳳、チャレンジャー支援機構 児 童…(3)しおん保育園、慈光会、聖心会 その他…(1)東久留米市社会福祉協議会 内容 議題①令和6年度事業計画・予算(案)の承認について、②事業検討分科会の名称変更(案)について、③その他 その他 交流分科会による情報交換会 テーマ「職員の育成」について (幹事会幹事) 高齢・障がい・児童分野より各 2 法人 計 6 法人と事務局(社協) 社会福祉法人三育ライフ シャローム東久留米 施設長 我謝悟 氏

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	社会福祉法人マザアス マザアス東久留米 施設長 古谷晋 氏 社会福祉法人イリアンソス 理事長 磯部光孝 氏 社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会 さいわい福祉センター 所長 河野直樹 氏 社会福祉法人しおん保育園 理事長・園長 早川寿美子 氏 社会福祉法人聖心会 くるみ保育園 園長 小又和江 氏 社会福祉法人東久留米市社会福祉協議会 事務局長 土屋健治 ○幹事会 支出:1,500 円(会議費) 会の効率的な運営を図るため、必要な事項について検討する 第1回 5月9日(火) 午後4時～5時半 出席 4 法人・4 人、事務局 5 人 会場 社協議室及びオンライン 内容 議題①令和5年度(第8回)総会議案について、②総会開催方法について、③東京都地域公益活動推進協議会令和5年度地域ネットワーク助成事業の申請について、④今後のスケジュール、⑤その他 第2回 12月12日(火) 午後4時～5時 出席 4 法人・4 人、事務局 6 人 会場 社協議室及びオンライン 内容 報告 令和5年度事業の進捗状況について、 協議事項 ①令和6年度事業計画・予算について、②令和5年度(第9回)総会について(日程、議案及び開催方法)、③東京都地域公益活動推進協議会 令和6年度地域ネットワーク助成事業について、④市内社会福祉法人連絡会会費について、⑤今後のスケジュール、⑥その他 第3回 2月13日(火) 午後4時～5時 出席 5 法人・5 人、事務局 6 人 会場 社協議室及びオンライン 内容 協議事項 ①令和5年度(第9回)総会議案について ②令和5年度地域ネットワーク事業実績報告書について 〔情報交換・交流〕 支出: 5,000 円(職員研修講師等謝金)、4,000 円(会議費) 年度目標:2か月に1回、定期的に集まりを持ち、分科会内での情報交換とオンラインでの合同研修会の企画を行う。 成果:定期的に分科会を開催することで、分科会内での情報交換や交流を図ることができた。それにより初めての職員研修会を企画・実施することができた。 第1回 4月19日(水) 午後2時10分～3時08分 ※総会内 出席 5法人・5人、事務局4人 会場 市民プラザホール 内容 情報交換・各団体からのお知らせ、職員研修会(企画案)について、分科会開催時の役割分担 第2回 6月21日(水) 午後2時05分～2時56分 出席 7法人・7人、事務局4人 会場 オンライン 内容 情報交換、職員研修会(テーマ確定、講師検討)について 第3回 8月16日(水) 午後2時05分～3時15分 出席 6法人・6人、事務局4人

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	会場 オンライン 内容 情報交換、職員研修会(講師選定、役割分担の決定)について 第4回 10月18日(水) 午後2時～2時49分 出席 7法人・7人、事務局4人 会場 オンライン 内容 情報交換、職員研修会、情報交換会(企画案検討)について、分科会の開催方法の検討 第5回 12月20日(水) 午後2時～3時25分 出席 8法人・8人、事務局4人 会場 オンライン 内容 情報交換、職員研修会1/25(役割分担など)について、情報交換会2/29(役割分担など)について、令和6年度事業計画・予算について 第6回 2月21日(木) 午後2時～3時半(中止) ▶情報交換・交流イベントの実施(職員研修会) 1月25日(木) 午後1時半～3時 出席 15法人16事業所から、21人、事務局4人 職員研修 「災害に強い福祉施設になるために～BCPと応援職員派遣～」 講師 東京都社会福祉協議会(東京都災害福祉広報ネットワーク担当)、社会福祉法人調布市社会福祉事業団 調布市知的障害者援護施設なごみ 施設長 今宮麗子氏 ▶情報交換会 2月29日(木) 午前10時半～11時50分 ※第9回総会内 出席 14法人・16人、事務局6人 会場 市民プラザホール 内容 情報交換会の実施 テーマ「職員の育成」 [広報]支出:1,500円(会議費) 年度目標:会員法人で働く職員やボランティア、利用者、その家族等に連絡会の意義・目的を浸透させることを目標に広報活動を行う。連絡会の活動に参加することで得られる経験が自らの専門性を高め、所属する法人の地域における価値の上昇にもつながることを理解するきっかけとなるような広報を目指す。 成果:分科会の活動が盛んになり紙面に掲載する内容が増えたことで、本連絡会の趣旨を伝える材料が増え、予定どおりに広報紙を発行できた。 第1回 4月18日(火)午後4時～5時 出席 5法人・6人、事務局3人 会場 さいわい福祉センター 会議室 内容 広報第4号の発行について、第5・6号の発行に向けて、その他 第2回 7月10日(月) 午後4時～5時 出席 4法人・4人、事務局2人 会場 さいわい福祉センター 会議室 内容 前回の振り返り、広報第5号について、その他 第3回 11月27日(月) 午後4時～5時

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
福祉関連団体の活動支援・参画 団体支援事業(ミニデイホーム・子育てサロン・みんなのサロン)	出席 4法人・4人、事務局2人 会場 さいわい福祉センター 会議室 内容 前回の振り返り、広報第6号について、その他 ※広報紙『HAND IN HAND』の発行 2回 第4号:令和5年5月31日発行 (主な記事) 総会の内容報告、情報交換・交流分科会主催イベントの報告、会員情報コーナー「上の原さくら保育園」、令和5年度事業計画 第5号:令和5年9月6日発行 (主な記事) 会員法人による地域公益活動の実践報告、分科会発「事業検討分科会の試行的取り組み」、会員法人紹介コーナー「みどりの丘」、令和4年度事業報告・決算報告、役員人事 〔事業検討※第9回総会で「社会貢献分科会」に名称変更〕支出500円(会議費) 年度目標:持続可能な「食」への取り組みについての課題を共有し、各法人のコンセンサスを得て事業の具体案を提示する 成果:連絡会でフードドライブ事業を実施するにあたり、各法人の負担が過度にならないかの検証を進めるとともに、具体的な実施に向けた微調整を図ることで、次年度以降の具体的な進め方をまとめることができた 第1回 12月5日(火) 午後1時半～3時 出席 5法人・ 5人、事務局 5人 会場 わくわく健康プラザ2階社協会議室 内容 フードドライブの事業化について、その他 ○情報提供等(メール、電話、ファクスでの情報共有、相談、進捗連絡等) ・東京都地域公益活動推進協議会からの情報提供 ①発信日 12月4日 内容 「区市町村ネットワーク情報交換会」の開催について ②発信日 12月15日 内容 「ふくちゃん食堂の取り組み紹介動画について(ご案内)」 ③発信日 2月14日 内容 研修会「地域共生社会における社会福祉法人への期待」の見逃し配信について 地域で活動している福祉関連団体の事業や組織運営に関する相談を受け支援するとともに、必要に応じて共催するなど、福祉関連団体と一緒に様々な事業に取り組む。更に、交流室を設けて、活動の場の提供と資材や機材の貸出しなどを行う。その他、各種団体が主催する会議等にも積極的に参加し、情報を共有する。 日中孤立しがちな高齢者・障がい者・乳幼児及びその親などを対象としたミニデイホーム・子育てサロン、地域社会の福祉課題に取り組む居場所づくりのみんなのサロンについて、団体登録及び運営の側面的な支援を行う。 ○登録団体数 ▶ミニデイホーム・子育てサロン 21団体(前年度21団体)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	・高齢者ミニデイホーム 15団体(前年度13団体／2団体増) ・障がい者ミニデイホーム 2団体(前年度3団体／▲1団体) ・子育てサロン 4団体(前年度5団体／▲1団体) ▶みんなのサロン 2団体(前年度2団体) ○情報発信の支援 - 社協だより、SNSの掲載 延べ 19団体 ○ミニデイホーム・子育てサロン連絡会 - 第1回 8月29日(火)午後2時～3時半／中央町地区センター 参加人数 19人(13団体) 内容 新規団体紹介、情報交換(特技ボランティア依頼、新型コロナ5類移行後の居場所づくり、活動の周知、ミニデイホーム・サロン体験会、その他) - 第2回 2月14日(水)午後2時～3時半／中央町地区センター 参加人数 22人(13団体) 内容 新規団体紹介、情報交換(ミニデイホーム・サロン体験会報告、特技ボランティア依頼、見守り活動について、その他)、事務連絡(年度の報告、助成金の決算について) ○ミニデイ通信の発行 発行回数 2回(7月、12月) 送付先 延べ 45 団体 ○ミニデイホーム・サロン体験会 参加人数 5 人 実施期間 11月1日(水)～12月28日(木) 参加団体10団体(ミニデイホーム 6、子育てサロン 3、みんなのサロン 1) 地域福祉活動特別助成 助成金額 246,877 【前年度 543,516】 指定寄付による特別助成4件246,877円 (前年度6件543,516円／▲2件▲296,639円) ・8月 滝山ふれあい子ども食堂 22,319円 ・12月 滝山ふれあい子ども食堂 150,000円 ・12月 ホーム・アニマル・ソサエティ 50,000円 ・3月 滝山ふれあい子ども食堂 24,558円 民間助成団体募集の情報提供 事前に登録された団体に各種財団の助成金募集情報を市内各団体に提供。ホームページに掲載。 ▶助成金情報vol.189～vol.198 延べ243団体(前年度166団体／77団体増) 意見書等の発行、申請書作成支援 民間財団助成金の応募にあたり、社会福祉協議会からの意見書(推薦書)が必要となる場合、内容を確認の上発行。また、申請書作成支援を実施。 ○相談 随時 ○意見書(推薦書)発行 7 件(前年度 7 件) ▶公益財団法人みずほ教育福祉財団第40回「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」(令和5年度)／防災まちづくりの会・東久留米 ▶公益財団法人オリックス宮内財団“子ども食堂応援プロジェクト”2023 年度助成／ほんむら子どもプロジェクト

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
ボランティア交流室の運営 304,102 【前年度 298,190】 各種会議・委員等職員派遣	▶公益財団法人みずほ教育福祉財団第 21 回配食用小型電気自動車寄贈事業（令和5年度）／特定非営利活動法人地域ケアネットワークゆいまある ▶一般社団法人全国食支援活動協力会「令和5年度ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業助成」／特定非営利活動法人おたすけ隊 ▶公益財団法人大和証券財団 2023 年度(第 30 回)ボランティア活動助成／特定非営利活動法人 ゆう ▶公益財団法人キューピーみらいたまご財団 2024 年度助成／特定非営利活動法人東久留米ふれあいの街 ▶公益財団法人東京都福祉保健財団「令和 6 年度 地域福祉振興事業助成金」／特定非営利活動法人自立支援センターグッドライフ ボランティアに関心のある市民へ、様々な福祉団体等の情報、ボランティア活動募集情報を設置しているほか、福祉関係の書籍や行政等の報告書などを中心に、ビデオなどの資料を整備し、貸し出しを実施。また、印刷機等の貸し出し、ボランティア活動や打ち合わせなどに自由に利用できるよう開放している。 ▶開室時間等 場所 わくわく健康プラザ 2 階 開室時間 午前 9 時～午後 5 時 ※土日祝日・年末年始を除く ▶ボランティア情報(掲示板) 場所 わくわく健康プラザ 2 階、中央町地区センター ▶図書貸出実績 貸出期間 市民に対して原則 2 週間 貸出件数 0 件(前年度 0 件) ▶録音室貸出実績 貸出件数 42 件(前年度 24 件／18件増) ○東久留米市第二層協議体〔介護福祉課／地域包括支援センター〕 【東部】 第 1 回 3 月 15 日(金) 午後 1 時半～3 時 派遣人数 1 人 会場 マザアス氷川台 3 階交流ロビー 内容 地域個別ケア会議で課題として出た、地域のつながりや自治会同士の連携等を他の地域での実践を元に、住民や関係機関と共に地域課題解決にむけて検討する 【中部】 第 2 回 2 月 22 日(木)午後 1 時半～3 時 派遣人数 1 人 会場 シャローム東久留米 4階会議室 内容 「住み続けられる地域づくり」として、日生住宅地域における前回出された具体的な課題を共有し、ゆるやかな見守り活動などの取り組みを検討する。 【西部】 第 1 回 6 月 23 日(金)午前 10 時半～正午 参加人数 30 人 派遣人数 2 人

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
6 市民の自主的な地域福祉活動の支援 福祉活動に対する助成金の交付 福祉団体助成 471,500 【前年度 471,500】	会場 西部地域センター 第2講習室 内容 滝山地域の現状を知る、集合住宅での火災事例から避難の障害にならないための荷物整理について考える 第2回 10月27日(金)午前10時半～正午 参加人数 21人 派遣人数 1人 会場 西部地域センター 第1講習室 内容 避難の障害にならないための荷物整理について、地域住民同士がつながるための「あったらいいな」を考える 第3回 3月22日(金)午前10時半～正午 参加人数 24人 派遣人数 2人 会場 西部地域センター 第2・3講習室 内容 災害時の水の備え方、地域住民同士の見守りについて ○地域ケア個別会議〔介護福祉課／地域包括支援センター〕 【東部】 第1回 10月31日(火) 午後1時半～3時 派遣人数 1人 会場 上の原グリーンヒルズ2号棟1階事務所 内容 認知症の方が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らしていくために、地域と関係者がスムーズに連携しサポートしていける方法を検討する 第2回 2月19日(月) 午後1時半～2時45分 派遣人数 1人 会場 マザアス氷川台 3階交流ロビー 内容 近隣から攻撃を受けていると思い生活がしづらくなっている方が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らしていくために、地域と関係者がスムーズに連携しサポートしていける方法を検討する 【中部】 12月25日(月)午後3時30分～5時30分 派遣人数 1人 会場 特別養護老人ホームシャローム東久留米 4階会議室 内容 若年性認知症の男性についてほか 【西部】 第1回 2月27日(火)午後1時半～3時 参加人数 2人 会場 けんちの里 地域交流室 内容 事例の説明、事例検討・意見交換、包括支援センターからの情報提供 第2回 3月27日(水)午後1時半～3時 参加人数 1人 会場 けんちの里 地域交流室 内容 事例の説明、事例検討・意見交換、地域課題の検討等 東久留米市らしい地域福祉の推進と地域共生社会の実現を図ることを目的に、地域の住民及び団体が主体的に参画し、その自主性と創造性により行われる地域福祉活動の経費の一部を助成金として交付する。 東久留米市シニアクラブ連合会(前年度 471,500円)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
歳末たすけあい募金 地域福祉活動助成 補助金額 1,316,745 (市補助金 276,000) 【前年度 1,389,385】	○歳末たすけあい募金 地域福祉活動補助金 市民が地域の福祉的な課題に関心を持ち、その解決のために協力しあいながら取り組むボランティア・非営利団体等の活動に対し、必要な経費の一部を補助する。年 2 回受け付け。1 団体上限額は、立ち上げ資金 5 万円(最大3年間)、事業資金 10 万円。 ※補助金検討委員会(令和 3 年度)の提言を受け、令和 4 年度に改訂した。 ▶決定総額 350,000 円 4 団体 (前年度 330,000 円 4 団体/20,000 円増) ・事業資金 300,000 円 3 団体 上期 300,000 円 3 団体、下期 0 円 0 団体 ・立ち上げ資金 50,000 円 1 団体 上期 50,000 円 1 団体、下期 0 円 0 団体 ▶返還額 事業資金 34,877 円 1 団体(前年度 0 団体/皆増) ▶周知 市報 6 月 1 日号、1 月 7 日号、社協だより 2 月 1 日号、本会ホームページ、SNS、くるくるチャンネル掲載、公共施設等のポスター掲示・チラシ布置、対象団体にダイレクトメール送付 ▶個別相談会 団体の活動場所、Zoom、社協会議室 他 ・上期 令和 5 年 2 月 6 日(月)~28 日(火) 2 団体 6 人 ・下期 7 月 4 日(月)~22 日(金) 0 団体 0 人 ▶実績報告会 ・2 月 9 日(金)午後 2 時~3 時半 中央町地区センター 参加人数 14 人 ・パネル展 生涯学習センター 2 月 9 日(金)~16 日(金)、ボランティア交流室 2 月 19 日(月)~3 月 29 日(金) ○歳末たすけあい募金 支え合いの地区づくり助成金 地区の住民が主体的に参加し、その自主性と創造性による支え合いの地区づくりを行うボランティア団体等の運営費の一部を助成する。個別相談にて申請書類の作成を支援した。運営費は通年で受け付け、追加事業費は年 2 回受け付け。1 団体上限額は、ミニデイホーム・子育てサロン 13 万円、立ち上げ資金 2 万円(加算)、みんなのサロン 5 万円。 ▶決定総額 1,137,800 円 20 団体 (前年度 1,080,985 円 20 団体/56,815 円増) ・高齢者ミニデイホーム 14 団体 690,500 円 ・障がい者ミニデイホーム 2 団体 114,300 円 ・子育てサロン 2 団体 260,000 円 ・みんなのサロン 2 団体 73,000 円 ▶返還額 136,178 円 2 団体 (前年度 21,600 円 1 団体/108,400 円増) ▶周知 市報 10 月 1 日号、社協だより 2 月 1 日号、本会ホームページ、SNS

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
補助金審査委員会 18,000 【前年度 12,000】	(Facebook、X(旧Twitter)、LINE)、くるくるチャンネル掲載、公共施設等のポスター掲示・チラシ布置 ▶個別相談会 団体の活動場所、社協会議室 他 ・第1回 令和5年2月6日(月)～28日(火) 延べ14団体 31人 ・第2回 7月10日(月)～7月25日(火) 2団体 3人 ▶活動紹介パネル展 地域福祉活動補助金実績報告会に合わせて実施 ・生涯学習センター 2月9日(金)～16日(金) 歳末たすけあい募金地域福祉活動補助金及び支え合いの地区づくり助成金の交付について、先駆的な活動に柔軟に対応し、公平性と透明性を持って審査を行った。 ※補助金検討委員会(令和3年度)の提言を受け、令和4年度に設置した。 第1回 4月13日(木)午前10時～11時半 出席委員数 3人 会場 社協会議室 議題 委員長・副委員長の互選、第1回審査ほか 第2回 9月7日(木)午前10時～11時半 出席委員数 3人 会場 社協会議室 議題 第2回審査 第3回 2月9日(金) 午後2時～4時 出席委員数 3人 会場 中央町地区センター 議題 実績報告会、優先順位の審査基準について
共同募金事業の実施 赤い羽根共同募金 歳末たすけあい運動 (地域支え合い募金) 地区協会の理事会 87,001 【前年度 53,624】 事務費収入 20,107 預金利息等 1 前年度繰越金 66,893 次年度繰越金 30,270	東京都共同募金会東久留米地区協力会理事会(理事9名、監事2名) 国民たすけあい精神を基調とし、東京都東久留米地区における共同募金運動の推進を図るため、東京都共同募金会の定める諸計画に基づき、民意を十分に反映することを目的に活動の実施計画やボランティアの調整、配分推薦委員会への協力などを担う。また、各種災害義援金等の募集窓口を担う。 第1回 9月20日(水) 午後2時～2時53分 出席理事数7人 会場 社協会議室 議題 令和5年度東久留米地区協力会での募金運動の展開方法について、配分申請状況(A配分・B配分)について、その他 第2回 ※文書にて報告し、意見や質問をいただく 資料 令和5年度歳末たすけあい運動の展開方法及び赤い羽根共同募金運動の中間報告資料、令和5年11月 東京都共同募金会東久留米地区協力会理事会 ご意見・ご質問票、令和5年度共同募金実施概要、令和5年度歳末たすけあい運動実施計画、令和5年度「歳末たすけあい運動」(地域福祉活動募金)見舞金配分対象者の調査について(依頼)、見舞金配分対象世帯調査票、令和5年度啓発用チラシ 第3回 12月15日(金) 午後2時～2時26分 出席理事数8人 会場 社協会議室 議題 歳末たすけあい運動(地域福祉活動募金)見舞金配分の承認について、令和5年度共同募金運動中間報告、その他

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
配分推薦委員会 51,310 事務費収入 10,491 前年度繰越金 40,819 【前年度 48,750】 地域配分(B配分)の推薦事務・全都配分(A配分)にかかる意見書交付	第4回 1月30日(火) 午後2時～2時53分 出席理事数8人 会場 社協会議室 議題 令和5年度共同募金運動結果について、歳末たすけあい募金令和5年度使用分 地域福祉活動費使途変更、歳末たすけあい募金令和6年度使用分 地域福祉活動費執行・配分計画(案)について、歳末たすけあい募金令和6年度事業実施計画(案)について、赤い羽根共同募金令和6年度地区協力会募金目標額について、その他 東京都共同募金会東久留米地区配分推薦委員会(委員8名、監事2名) 東久留米地区の住民の地域福祉ニーズに応じて、地域における配分を調整し、東京都共同募金会配分委員会に対して意見を付すため委員会を開催した。 第1回 12月22日(金) 午後2時～4時 出席委員数6人 会場 社協会議室 議題 令和5年度(6年度使用分)共同募金の地域配分(B配分)の推薦について 報告 令和5年度 赤い羽根共同募金運動 中間報告(11/25現在)、令和5年度 歳末たすけあい募金地域福祉活動補助金、歳末たすけあい募金支え合いの地区づくり助成金について 第2回 2月5日(月)午後2時～4時 出席委員数6人 会場 社協会議室 議題 赤い羽根共同募金A配分(全都配分)の意見書について、歳末たすけあい令和6年度使用分地域福祉活動費 執行・配分計画の推薦について、 報告 令和5年度(令和6年度使用分)地区配分(B配分)の配分推薦について、令和5年度赤い羽根共同募金運動報告、歳末たすけあい募金地域福祉活動補助金、支え合いの地区づくり助成金について 平成23年度より東久留米地区内の申請案件について、東京都共同募金会が行ってきた事務(申請案件の募集、とりまとめ作業、配分推薦、決定通知の送付、報告書の取りまとめなど)を実施。 ※詳細は63ページ別表参照 ○地域配分(B配分)配分申請受付 ▶周知方法 市内福祉法人に郵送、本会ホームページに掲載。 ▶受付期間 7月10日(月)～9月29日(金) ▶申請件数 14件 配分申請総額 1,361,000円 (前年度11件 配分申請総額 1,031,000円/3件増 330,000円増) ▶配分推薦件数14件 配分推せん総額700,000円 (前年度10件 配分推せん総額760,000円/4件増 ▲60,000円) ▶地域配分(B配分)のアンケート 市内福祉関係団体を対象にB配分推薦の方針について希望調査を行い、配分推薦委員会の検討資料とした。 ・対象 32団体、回答数4団体、回答率12.5% ○全都配分(A配分)の意見書交付

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
赤い羽根共同募金 募金額 1,103,835 【前年度実績 1,087,722】	▶第 2 次 件数 1 件 配分決定金額 2,320,000 円 (前年度 2 件 3,750,000 円／▲1件 ▲1,430,000 円) 期間 10 月 1 日～30 日 募金額 1,103,835 円(前年度実績 1,087,722 円／16,113 円増) 共同募金会東久留米地区協力会として、自治会及び民生・児童委員協議会、障がい者施設等の協力をもって広く市民へ募金を呼びかけ、寄せられた募金を東京都共同募金会へ送金 ○募金協力 ・自治会 45 件 744,915 円 (前年度 750,192 円／▲5,277 円) ・個人、団体、企業 9 件 165,313 円(前年度 196,148 円／▲30,835 円) ・au PAY 廃止(前年度 98 円／▲98 円) ・街頭募金 10 月 1 日、7 日 9 法人 12 事業所 92,203 円 (前年度中止／皆増) ・募金箱 58 か所 101,404 円(前年度 141,284 円／▲39,880 円)
歳末たすけあい運動 (地域支え合い募金) 募金額 3,631,560 【前年度実績 3,204,763】	期間 12 月 1 日～31 日 募金額 3,631,560 円(前年度実績 3,204,763 円／426,797 円増) 自治会及び民生・児童委員協議会ほか関係諸団体の協力を得て、全市的に募金運動を展開。募金を財源に下記の歳末見舞金を支給。 ○募金協力 ・自治会 60 件 1,459,718 円(前年度 1,391,247 円／68,471 円増) ・企業 41 件 793,000 円(前年度 702,000 円／91,000 円増) ・団体 55 件 626,110 円(前年度 591,458 円／34,652 円増) ・個人 60 件 297,088 円(前年度 310,660 円／▲13,572 円) ・街頭募金 12 月 1 日、9 日、22 日実施 延べ 90 人 188,880 円(前年度中止／皆増) ・募金箱 60 か所 145,695 円(前年度 76,481 円／69,214 円増) ・職域募金 3 か所 121,067 円(前年度 3 か所 132,914 円／▲11,847 円) ・預金利息 2 円(前年度 3 円／▲1 円) ○配分金 ・募金事務経費 290,000 円(臨時職員賃金、自治会募金事務費含む) ・見舞金 要援護世帯 13 世帯 130,000 円(前年度 120,000 円／10,000 円増) ○令和 6 年度使用分 地域福祉活動費 3,211,560 円 ※東京都共同募金会へ納付(令和 6 年度地域福祉事業に配分予定)
7 地域生活支援 サービスの充実 判断能力が低下した人の 支援事業の拡充	「成年後見制度推進事業」として判断能力が十分でない人が成年後見制度を利用して、自主・自立した地域生活ができるようにすることを目的に、関係機関と連携を図りながら利用相談、啓発活動などを行った(平成 21 年 4 月 8 日東久留米市から受託)。また、判断能力が低下した高齢者、知的・精神障がい者に対して

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
成年後見制度推進機関 市受託金 17,418,601 【前年度 12,632,000】	は、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりなどの援助を行ない、在宅で自立した生活が送れるよう支援する「地域福祉権利擁護事業」(東京都社会福祉協議会より受託)を実施した。 ○成年後見人等の支援 後見人等の支援のため、後見業務に関する研修や相談、連絡会を開催した。 ▶成年後見人等情報交換会 ※初期相談ネットワーク連絡会と合同開催 1月30日(火)午後2時～4時 参加人数 32人(前年度 33人／▲1人) 場所 市役所1階市民プラザホール 対象 市内在住の後見人等(成年後見人、保佐人、補助人、任意後見人)、他市に住む親族の後見人等になっている市民および受任予定者、成年後見に関する相談を受ける機関 参加者 後見人等 18人(弁護士 1人、司法書士 8人、社会福祉士 6人、社会保険労務士1人、行政書士 1人、社会貢献型後見人1人)、初期相談ネットワーク連絡会・5機関12人(福祉総務課 1人、障害福祉課 1人、地域包括支援センター東部 3人・中部 2人・西部1人、社協4人) 内容 後見人と福祉関係者の情報交換ほか ▶親族後見人への支援 ・親族後見人宛(17人)に情報提供(郵送)(前年度 17人) 成年後見ニュースレターvol.15(9月19日発行)、vol.16(12月18日発行)、vol.17(3月27日発行) ○地域ネットワークの活用 ▶初期相談窓口ネットワーク連絡会 11機関 成年後見制度の初期相談を担う市内関係機関(初期相談窓口ネットワーク連絡会、成年後見制度推進機関)が成年後見制度における困難事例について検討及び情報交換を行うことで、後見人の役割、並びに後見人等と福祉関係者の連携等について理解を深めることを目的に開催した。 第1回 7月19日(水)午後2時～3時40分 参加人数 13人(9機関) 参加者 市関係課(福祉総務課、介護福祉課、障害福祉課)、地域包括支援センター(東・中・西部)、在宅介護支援センター、さいわい福祉センター、社協 内容 各機関からの報告、中核機関について、情報交換 第2回 1月30日(金)午後2時～4時 参加人数 12人 ※【再掲】成年後見人等情報交換会と合同開催。 ▶成年後見制度中核機関運営委員会 【96,000円】 市内の認知症高齢者、知的障がい者等が判断能力の低下によって自らの財産管理や日常生活を営むことが困難となった市民に、地域で安心して生活が継続できるよう、成年後見制度の積極的な利用を促進するため、専門的・第三者的な立場から中核機関の運営について指導・監督を行う委員会。 第1回 7月24日(月)午後1時半～2時57分 社協会議室 出席者 12人 内容 委員長・副委員長の選任、令和4年度事業報告、令和5年度事業計画(中核機関の運営等)、情報交換

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要												
	第2回 11月6日(月)午後1時半～3時12分 社協会議室 出席者10人 内容 令和5年度東久留米市成年後見制度推進機関事業報告(4月～9月)、 情報交換 第3回 2月29日(木)午後2時～3時10分 社協会議室 出席者9人 内容 令和5年度事業進捗、令和6年度事業計画(中核機関の運営等)、 情報交換 ○成年後見制度に関する相談・手続き支援 ▶利用相談、申立て手続き支援 ※後見人支援含む ・新規相談実人数 117人(前年度131人／▲14人) ・相談延べ件数 2,756件(前年度2,372件／384件増) ・家庭裁判所実態調査・申立同席 10件(前年度12件／▲2件) ▶成年後見制度専門相談【75,000円】 推進機関等での初期相談後、成年後見制度利用等について、司法書士(偶数月)・社会福祉士(奇数月)による無料相談を実施。 ※事前予約制 実施日時 毎月第4水曜日 午後2時～4時(1件60分) 実施予定枠 12回開催・相談枠24件分 場所 わくわく健康プラザ 社協会議室 他 対象者 ア. 初期相談窓口等での相談を受けた本人、親族等 イ. 市内関係機関職員 ウ. 推進機関担当者、地権専門員 内容 法定後見・任意後見制度に関する相談 実施回数 5回(前年度3回／2回増) 申込件数 8件(前年度3件／5件増) 実施件数 5件(前年度3件／2件増) <table><tr><td>4月26日 予約なし</td><td>5月24日 予約なし</td><td>6月28日 予約なし</td><td>7月26日 2件*</td><td>8月23日 1件*</td><td>9月27日 予約なし</td></tr><tr><td>10月25日 1件</td><td>11月22日 1件</td><td>12月27日 1件</td><td>1月24日 予約なし</td><td>2月28日 予約なし</td><td>3月27日 2件*</td></tr></table> *キャンセル・・・7月26日1件、8月23日1件、3月27日1件 ○成年後見制度に関する普及啓発活動 東久留米市民を対象に、成年後見制度の周知を図るための啓発講演会を開催。 また、市民向けの啓発パンフレットを配布した。 ▶啓発講演会【24,000円】 第1回 5月30日(火)午後2時～4時 市民プラザホール 参加人数 37人／事前申込人数40人 講師 吉田 徹 氏(司法書士) 内容 「成年後見(法定後見)制度とは」 第2回 3月5日(木)午後2時～4時 市民プラザホール 参加人数 28人／事前申込人数36人 内容 楽しく学ぶ成年後見制度 東京司法書士三多摩支会・後見対策委員会所属の司法書士による寸劇「成子と後見物語」 ▶パンフレット作成、配布 2月「成年後見制度のご紹介」を改訂。部数500部【148,500円】	4月26日 予約なし	5月24日 予約なし	6月28日 予約なし	7月26日 2件*	8月23日 1件*	9月27日 予約なし	10月25日 1件	11月22日 1件	12月27日 1件	1月24日 予約なし	2月28日 予約なし	3月27日 2件*
4月26日 予約なし	5月24日 予約なし	6月28日 予約なし	7月26日 2件*	8月23日 1件*	9月27日 予約なし								
10月25日 1件	11月22日 1件	12月27日 1件	1月24日 予約なし	2月28日 予約なし	3月27日 2件*								

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	市役所関係部署及び地域包括支援センターへ配布。運営委員会にて周知。 ▶成年後見制度 出前講座 12月8日(金)午後1時～2時 滝山団地1街区 第1集会所 株式会社 UR コミュニティ 滝山団地管理サービス事務所主催 「楽しく生きるための福祉フェスティバル」に参加 ○行政機関への支援 ▶権利擁護に関する支援検討会議【328,000円】 事案ごとの権利擁護に関する支援方針等について、成年後見人等専門職の立場から検討、助言する。 11回開催(前年度5回/6回増) 検討案件18件(前年度7件/11件増) 内訳 市長申立検討事案の適否15件(福祉総務課9件・介護福祉課6件)、 困難事例の検討2件(社協2件)、受任者の調整1件(社協1件) 〈前年度〉市長申立検討事案の適否6件(福祉総務課2件・介護福祉課4件)、 困難事例の検討1件(介護福祉課1件) 第1回 4月20日(木)午前10時～11時20分 オンライン 出席 委員4人 内容 市長申立事案の適否1件、担当部署等:福祉総務課 結果 適当【後見相当】、候補者:社会福祉士 第2回 5月25日(木)午前10時～11時10分 オンライン 出席 委員4人 内容 困難事例の検討2件、担当部署等:①②社協 結果 ①助言(地権の利用相談) ②助言(市長申立の検討) 第3回 6月8日(木)午前10時5分～10時50分 オンライン 出席 委員4人 内容 市長申立事案の適否2件、担当部署等:①②福祉総務課 結果 ①適当【後見】、候補者:社会福祉士 ②適当【保佐】、候補者:社会福祉士 第4回 7月20日(木)午前10時10分～12時05分 オンライン 出席 委員4人 内容 市長申立事案の適否3件、後見人等の受任者の調整1件 担当部署等:①②介護福祉課 ③福祉総務課 ④社協 結果 ①適当【保佐】、候補者:司法書士 ②適当【補助】、候補者:社会福祉士 ③適当【保佐】、候補者:社会福祉士 ④助言(候補者:社会福祉士) 第5回 8月10日(木)午前10時～11時40分 オンライン 出席 委員4人 内容 市長申立事案の適否2件、担当部署等:①介護福祉課 ②福祉総務課 結果 ①、適当【保佐】、候補者:弁護士 ②保留【後見】 第6回 9月14日(木)午前10時～10時40分 オンライン 出席 委員4人 内容 市長申立事案の適否1件、担当部署等:福祉総務課 結果 適当【後見】、候補者:社会福祉士

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要												
	第 7 回 10 月 12 日(木)午前 9 時 58 分～11 時 10 分 社協会議室 出席 委員 4 人 内容 市長申立事案の適否1件、担当部署等:介護福祉課 結果 適当【後見】、候補者:司法書士 第 8 回 12 月 14 日(木)午前 10 時～10 時 26 分 オンライン 出席 委員 3 人 内容 市長申立事案の適否 1 件、担当部署等:福祉総務課 結果 適当【後見】、候補者:社会福祉士 第 9 回 1 月 11 日(木)午前 10 時～11 時 08 分 オンライン 出席 委員 3 人 内容 市長申立事案の適否 2 件、担当部署等:①介護福祉課 ②福祉総務課 結果 ①適当【後見】、候補者:社会福祉士 ②適当【保佐】、候補者:社会福祉士 第 10 回 2 月 8 日(木)午前 10 時 06分～10 時 55 分 オンライン 出席 委員 4 人 内容 市長申立事案の適否 1 件、担当部署等:福祉総務課 結果 適当【後見】、候補者:弁護士 第 11 回 3 月 14 日(木)午前 10 時～10 時 58 分 社協会議室 出席 委員 3 人 内容 市長申立事案の適否 1 件、担当部署等:介護福祉課 結果 適当【後見】、候補者:社会福祉士 ▶成年後見活用あんしん生活創造事業に係る東京都ヒアリングへの参加 2 月 7 日(水)午前 10 時 40 分～11 時 35 分 オンライン 参加人数 1 人 内容 ①成年後見制度推進機関の運営費補助 ②法人後見・法人後見監督の受任 ③マッチング及び後見方針立案支援など ○専門職団体との調整 成年後見人等候補者紹介 36 件(前年度 28 件／8 件増) ・法定後見人等候補者紹介依頼 30 件(前年度 27 件／3 件増) 内訳／弁護士2件・司法書士 14 件・社会福祉士 14 件 (前年度 内訳／弁護士2件・司法書士 19 件・社会福祉士5件・行政書士1件) <table><tr><td>4 月 1 件</td><td>5 月 2 件</td><td>6 月 5 件</td><td>7 月 4 件</td><td>8 月 5 件</td><td>9 月 4 件</td></tr><tr><td>10 月 2 件</td><td>11 月 1 件</td><td>12 月 1 件</td><td>1 月 3 件</td><td>2 月 1 件</td><td>3 月 1 件</td></tr></table> うち 11 件は申立書類作成者紹介依頼とセット。 ・任意後見人候補者紹介依頼 0 件(前年度 0 件) ・申立書類作成者紹介依頼 6 件(前年度 1 件／5 件増) 内訳／司法書士 6 件 ・遺言書作成支援者紹介依頼 0 件(前年度 0 件) ・成年後見人等への引継ぎ完了 34 件(前年度 50 件／▲16 件) ○社会貢献型後見人等の養成、育成、推薦 社会貢献型後見人等の養成講座修了者に対し、研修を行うなど育成すると共に、その中から適性のある人を後見人候補者として推薦する。	4 月 1 件	5 月 2 件	6 月 5 件	7 月 4 件	8 月 5 件	9 月 4 件	10 月 2 件	11 月 1 件	12 月 1 件	1 月 3 件	2 月 1 件	3 月 1 件
4 月 1 件	5 月 2 件	6 月 5 件	7 月 4 件	8 月 5 件	9 月 4 件								
10 月 2 件	11 月 1 件	12 月 1 件	1 月 3 件	2 月 1 件	3 月 1 件								

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	▶社会貢献型後見人選考等検討委員会(前年度 1 回) 開催なし ▶社会貢献型後見人登録 7 人(前年度 8 人／▲1 人) ▶社会貢献型後見人候補者の申立人への推薦 0 件 (前年度 0 件) ▶社会貢献型後見人フォローアップ研修(基礎講習修了者対象) 後見実習(権利擁護に関する支援検討会議傍聴)、後見実習(社会貢献型後見人の面談同行)、勉強会 開催なし ▶7市社協・福祉公社(推進機関)合同市民後見人フォローアップ講習に係る事務局会議(北多摩北部ブロックを中心に「社会貢献型後見人養成」を検討) 第 1 回 6 月 21 日(水)午前 10 時～11時半 オンライン 参加人数 2 人 内容 令和 4 年度 7 市合同市民後見人等候補者養成講習事業の振り返り、令和 5 年度 7 市合同市民後見人等候補者フォローアップ講習事業、その他(意見交換、情報提供等) 第 2 回 3 月 13 日(水)午前 10 時～11時 19 分 オンライン 参加人数 2 人 内容 令和 5 年度 7 市合同市民後見人等候補者フォローアップ講習の振り返り、令和 6 年度 7 市合同市民後見人等候補者養成講習、その他(意見交換、情報提供等) ▶7市合同市民後見人等養成講習事業／基礎講習 フォローアップ講習の開催のため、講習会なし。令和 6 年度実施予定。 ▶7市社協・福祉公社(推進機関)合同後見人等候補者フォローアップ講習【23,000 円】 合同後見人等候補者フォローアップ講習(対象者 8 人)は、令和 3 年度同様オンライン開催を主に実施。1 月 17 日(水)のみ対面開催。 1 日目 11 月 8 日(水)午後 2 時～4 時 オンライン 本市受講者 4 人 講義 担当／東村山市社協 2 日目 11 月 30 日(木)午後 2 時～4 時 オンライン 本市受講者 3 人 講義 担当／小金井市社協 3 日目 12 月 5 日(火)午前 10 時～正午 オンライン 本市受講者 2 人 講義 担当／小平市社協 12 月 5 日(火)午後 2 時～4 時 オンライン 本市受講者 3 人 講義 担当／武蔵野市福祉公社 4 日目 1 月 17 日(水)午前 10 時半～正午 三鷹市市民協働センター 本市受講者 1 人 講義 担当／西東京市 1 月 17 日(水)午後 1 時 15 分～3 時 20 分 三鷹市市民協働センター 本市受講者 2 人 事例検討(受任者向け)・講評 担当／三鷹市 1 月 17 日(水)午後 1 時 15 分～3 時半 三鷹市市民協働センター 本市受講者 0 人 事例検討(未受任者向け)・講評 担当／東久留米市

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
地域福祉権利擁護事業 東社協受託金	○後見監督業務の実施 社会貢献型後見人候補者の後見人等受任に伴い、法人後見監督業務を実施。 ・後見監督受任 2 件(平成 30 年 11 月～) 累計受任件数 3 件 ・報酬付与の申立て 監督業務継続中により、申立てなし。 ○その他(関係機関の連絡会・研修等への職員参加) ▶利用者支援区市町村連絡会 第 1 回 5 月 26 日(金)午後 2 時～4 時 10 分 オンライン 参加人数 1 人 第 2 回 3 月 1 日(金)午前 10 時～正午 オンライン 参加人数 1 人 ▶東京都成年後見地域連携ネットワーク会議及び東京都成年後見制度推進機関連絡会 11 月 20 日(月)午後 1 時～4 時半 オンライン 参加人数 1 人 ▶家事関係機関と東京家庭裁判所との連絡協議会 2 月 26 日(月)午後 1 時半～4 時半 20 分 オンライン 参加人数 1 人 ▶多摩地区自治体等法律相談担当者との懇談会 11 月 14 日(火)午後 1 時～3 時 オンライン 参加人数 1 人 ▶東京三弁護士会多摩支部研修 11 月 14 日(火)午後 3 時～5 時 オンライン 参加人数 1 人 ▶法テラス多摩と関係機関との地方協議会 2 月 22 日(木)午後 2 時～4 時 参加人数 1 人 ▶東久留米市自立支援協議会 第 1 回 7 月 18 日(火)午後 2 時～3 時半 参加人数 1 人 第 4 回 1 月 16 日(火)午後 2 時～3 時半 参加人数 1 人 ▶東久留米市認知症初期集中支援チーム検討委員会 第 10 回 12 月 15 日(金)午後 1 時半～2 時半 参加人数 1 人 ▶東久留米市精神保健福祉ケア連絡会 第 1 回 8 月 29 日(火)午後 2 時半～4 時半 参加人数 1 人 ▶成年後見制度推進機関職員フォローアップ研修 第 1 回 5 月 15 日(月)～3 月 31 日(日) オンライン聴講 1 人 ▶成年後見制度推進機関職員テーマ別研究会議 第 1 回 7 月 28 日(金)午後 1 時半～4 時 オンライン 参加人数 1 人 第 2 回 12 月 20 日(水)午後 2 時～4 時半 オンライン 参加人数 1 人 ▶令和 5 年度区市町村長申立て研修 5 月 31 日(水)午後 1 時半～4 時半 オンライン 参加人数 2 人 ▶東久留米市キャラバン・メイト連絡会 第 1 回 7 月 13 日(木)午前 10 時半～11 時 45 分 参加人数 1 人 ▶東社協 法人後見「基礎研修」 12 月 26 日(火)～3 月 31 日(日) オンライン聴講 1 人 1 月 31 日(水)午後 2 時～4 時 オンライン 参加人数 1 人 判断能力が不十分な高齢者・知的障がい者・精神障がい者に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、書類預かりなどの援助を行うことにより、在宅

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
11,265,000 【前年度11,082,000】	で自立した生活を送れるよう支援する事業。専門員が支援計画を作成し、本人の契約締結能力の有無を確認した上で契約締結。契約締結後は、支援計画に基づいて生活支援員が援助を行う。平成15年度(平成16年2月16日)より東京都社会福祉協議会から受託し基幹社協となった。 ○契約件数 72件(前年度75件／▲3件) 累計契約件数279件 内訳 認知症高齢47人、精神障がい15人、知的障がい7人、その他3人 (前年度 認知症高齢51人、精神障がい15人、知的障がい7人、その他2人) 契約件数のうち生活保護受給者46件64%(前年度46件61%) ○新規契約件数 13件(前年度25件／▲12件) 内訳 認知症高齢7人、精神障がい3人、知的障がい1人、その他2人 (前年度 認知症高齢19人、精神障がい3人、知的障がい1人、その他2人) ○契約終了件数 16件(前年度23件／▲7件) 内訳 死亡4件、施設入所5件、成年後見制度移行5件、その他2件 (前年度 死亡12件、施設入所3件、成年後見制度移行4件、その他4件) ○生活支援員 35人(前年度33人／2人増) ○相談・訪問状況 延べ8,053件(前年度7,395件／658件増) ※詳細は58ページ別表参照 ○ケース会議・サービス担当者会議等出席 35件(前年度32件／3件増) ○利用者の成年後見制度に関する支援 ・成年後見制度への移行 5件(前年度4件／1件増) ・制度説明(随時) ○出前講座 地域福祉権利擁護事業説明会 ①7月7日(金)午後3時～5時 参加人数 福祉総務課／生活保護ケースワーカー11人 ②2月16日(金)午後3時～4時半 参加人数 西部地域包括支援センター3人、居宅介護支援事業所5か所・ケアマネジャー8人、福祉総務課／生活保護ケースワーカー5人 計16人 ○生活支援員の公募 ・「ひがしくるめ社協だより」「広報ひがしくるめ」「社協ホームページ」掲載、チラシ配布等 ・事業説明会 参加人数 計15人(前年度／参加人数 計8人) ①9月6日(水)午後2時～3時半 参加人数7人 ②9月12日(火)午前10時～11時半 参加人数8人 ・第1次選考(書類選考) 受験者数10人→合格者10人(前年度／受験者数5人→合格者5人) ・第2次選考(面接) 10月11日(水)、10月13日(金) 受験者数10人(※辞退1人含む)→合格者5人(前年度／受験者数5人→合格

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	者 4 人) ○新任生活支援員内部研修会 11月9日(木)午前10時～午後 4 時 参加人数5人 ○東京都社会福祉協議会 新任生活支援員研修会 7月19日(水)午後2時～4時 オンライン／参加人数3人【令和4年度採用支援員】 12月14日(木)午後2時～4時 オンライン／参加人数5人【令和5年度採用支援員】 ○東京都社会福祉協議会 現任生活支援員研修 2月19日(月)～3月31日(日) 動画配信／110 分 参加人数 21 人 内容 講義「認知症高齢者の理解～コミュニケーションに必要な視点・方法～」 ○生活支援員ミーティング 第1回 同内容2回開催 7月27日(木)午後 2 時～4 時 わくわく健康プラザ集会室1 参加人数 12 人 8月2日(水)午後 2 時～4 時 わくわく健康プラザ集会室1 参加人数 12 人 第2回 11月24日(金)午後2時～4時 市民プラザホール 参加人数21人 茶話会 3月25日(月)午後 2 時半～4 時 わくわく健康プラザ社協議室 参加人数 19 人 ○東京都社会福祉協議会他 専門員・業務担当者研修 4月28日(金)午前 10 時～午後 4 時 家の光会館コンベンションホール 参加人数 1 人 内容 令和5年度新任専門員・業務担当者研修 5月29日(月)午後 1 時～5 時 東社協議室 参加人数 1 人 内容 令和5年度 区市町村社協新任職員研修 7月20日(木)午後 1 時～5 時 東社協議室 参加人数1人 内容 令和5年度 専門員・業務担当者研修「年金制度」 8月1日(火)午前 10 時～午後 4 時 東社協議室 参加人数 1 人 内容 令和5年度 専門員・業務担当者研修「記録の意義と書き方」 10月13日(金)午後1時半～4時半 東社協議室 参加人数1人 内容 令和5年度 専門員研修「障害のある方の地域支援を支えるために」 ○東京都社会福祉協議会 センター長会議 11月27日(月)午後 1 時半～4 時 東社協議室 参加人数 1 人 ○東京都社会福祉協議会 業務連絡会 第1回 6月29日(木)午後1時半～4時 東社協議室 参加人数 1 人 第2回 2月2日(金)午後1時半～4時 東社協議室 参加人数 1 人 ○周知・広報活動 社協ホームページに掲載 市内公共施設へのパンフレット布置 ○北多摩北部ブロック社会福祉協議会権利擁護業務担当者会議 第1回 6月9日(金)午後 1 時半～3 時 小平市福社会館 参加人数 2 人 第2回 8月28日(月)午後3時～4 時半 小平市福社会館 参加人数 2 人 第3回 10月23日(月)午後 2 時～3 時半 小平市福社会館 参加人数 3 人 第4回 2月13日(火)午後 2 時～3 時半 小平市福社会館 参加人数 2 人

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
子ども・障がい者・高齢者を対象とした事業の充実 ファミリー・サポート・センター事業 9,453,805 (市 9,453,805) 【前年度 9,453,805】	【事例検討会】12月18日(月)午後1時半～4時半 田無福祉総合センター 参加人数4人 ○福祉サービス運営適正化委員会・利用援助事業合議体現地調査 10月31日(火)午後1時半～5時10分 調査員 利用援助事業合議体委員1人、事務局職員等3人 計4人 調査内容 福祉サービス利用援助事業の運営について 支援の実施状況、記録の保存、個人情報の管理、契約に伴う事務、その他事業全般 平成14年7月より市からの受託事業として、実施している子育て支援事業。子育ての手伝いをしたいサポート会員と、手助けをしてほしいファミリー会員からなる会員相互援助事業。 ※実績は59ページ別表参照 ○事業説明会の開催 本事業への入会・登録は、説明会に参加し、主旨・内容等に賛同された後に行う。参加希望者の利便を考慮して土曜日にも開催。希望する参加者には個別で事業説明を行った。 ▶開催回数 通常開催15回、個別67回 計82回（前年度 77回） ▶参加人数 147人／利用希望131人・協力希望16人(うち両方希望0人) (前年度106人／41人増) ○会員に対する講習会等の開催 ▶サポート会員講習会 サポート活動を行うにあたり最低限の知識を持ってもらうことを目的として、本会主催の講習会(24時間)を受講する。体調不良などによる欠席は、個別日程で補講を行った。 第1回 6月12日・14日・16日・19日・22日、28日、8月3日 修了者数 14人(前年度12人／2人増) ○交流会 ファミサボカフェ ※事業説明会同時開催 ▶7月13日(木)午前10時～正午 市民プラザホール 参加人数 23人 内容 保育付きカフェ、出張子育てサロン(ままっぷ広場)、ファミサボ相談会 協力 東久留米の育児応援マップを作る会 ▶9月5日(火)午前10時～正午 市民プラザホール 参加人数 33人 内容 保育付きカフェ、ミニコンサート・三線演奏会、ファミサボ相談 講師 三線サークル ゆんたく 協力 東久留米の育児応援マップを作る会 ▶1月16日(火)午前10時～正午 市民プラザホール 参加人数 30人 内容 保育付きカフェ、出張子育てサロン(くるめツインズ)、ファミサボ相談会 協力 くるめツインズ ○アドバイザー及びサブリーダー連絡調整会議の開催 第1回 6月8日(木)午前10時～正午 参加人数 サブリーダー2人、事務局4人 第2回 12月15日(金) 午前10時～正午 参加人数 サブリーダー3人、事務局4人

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
障がい児(者)作品展 250,000 【前年度 250,000】	○ファミリー・サポート・センターと協力保育園他との連絡調整会議の開催・挨拶 ▶6月6日(火)午前9時半～10時 市役所 保育園園長会 事業の案内、協力依頼 ▶6月13日(火)午後4時～4時半 市役所 私立保育園園長会 事業の案内、協力依頼 ○アドバイザー研修 ▶福祉職員のためのスタートアップ研修 6月29日(木)、7月13日(木) オンデマンド視聴 参加人数2人 ▶全国アドバイザー講習会・交流会 10月27日(金)オンライン 参加人数2人 ▶地域子育て支援研修(ファミリー・サポート・センター事業アドバイザー研修) 1月30日(火)午後1時半～4時半 ルミエール府中 参加人数1人 ○協力者研修 ▶サポート会員講習会受講「安全と事故」 参加人数2人 6月22日(木)午後2時～4時 中央町地区センター ▶普通救命講習 参加11人 ※サポート会員講習会と合わせて開催 講師 東京防災救急協会 救急救命士 6月16日(金)、28日(水) 午前9時～正午 東久留米消防署 12月13日(水)、12月2日(水) 最少催行人数に至らず中止 ▶リスクマネジメント(ヒヤリ・ハット事例検討) 参加人数18人 講師:保育の安全研究・教育センター 所 真里子 氏 1月18日(木)午前9時半～11時半 社協会議室 参加人数7人 1月24日(水)午前9時半～11時半 中央町地区センター 参加人数11人 ○会員通信「クル・メル通信」の発行 ▶第47号(5月) 647部、第48号(8月) 501部、第49号(12月) 543部 ○活動実績 ▶登録者数 合計689人(前年度末749人／▲60人) ・ファミリー会員 538人(前年度末573人／▲35人) ・サポート会員 148人(前年度末165人／▲17人) ・うち両方会員 2人(前年度末3人／▲1人) ・サポート講習会未受講待機者6人(前年度末11人／▲5人) ▶活動依頼件数 2,411件(前年度末2,175件／236件増) ▶活動件数 1,730件(前年度末1,630件／100件増) ▶活動割合 71.7%(前年度末74.9%) 障がいを持つ人持たない人の相互理解の推進を目的に、市内障がい児(者)を対象に、施設・学校等で製作した絵画や工作陶器などの創作品を発表。昭和56(1981)年、国際障害者年より開始。運営委託:東久留米市手をつなぐ親の会 ○第41回 いのちかがやけ作品展 期間 9月23日(土)～9月25日(月) 会場 市民プラザホール・屋内ひろば

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
在宅福祉サービス事業 (ふれあいサービス)	入場者数 約 740 人(前年度 710 人/30 人増) 参加団体 27 団体 (学校 5、施設 20、団体 2) 約 550 人 ボランティア数 延べ 15 人 広報・PR 広報ひがしくるめ 9 月 1 日号、社協だより 9 月 1 日号、本会ホームページ、Facebook、X(旧 Twitter)、LINE、東久留米市ホームページ(くるくるチャンネル)読売新聞多摩版、ポスター・チラシ布置 高齢者や障がい者、ひとり親家庭や産前産後の方(利用会員)に、登録した市民(協力会員)が、有償で家事援助サービスを提供する。 ○新規協力会員説明 協力会員として活動を希望する方に対し、電話及び対面にて個別説明を行った。 ▶資料送付 13 人(前年度 14 人／▲1 人) ○広報 ▶会員ニュース 「ふれふれふれあい」 No.78 号 12 月 22 日発行、No.79 号 3 月 12 日発行 ▶広報ひがしくるめ 6 月 1 日号、3 月 1 日号 ▶社協だより 4 月 1 日、9 月 1 日 ▶本会公式ホームページ、Facebook、X(旧 Twitter) ○利用料金減額措置 市民税非課税世帯及び生活保護受給世帯について、申請により利用料金減額措置(1 時間あたり 100 円を助成)を実施。 ▶利用料減額分助成 3 人 10,700 円(前年度 3 人 10,900 円／▲200 円) ○協力会員フォローアップ研修 ▶「気をつけたい詐欺被害 ～最新の事例をふまえて～」 参加人数 7 人 ミニデイホーム登録団体に対して参加枠を設け、詐欺被害予防の啓発の機会とした。(参加者内訳:協力会員 7 人、ミニデイホーム・サロン団体 1 人 ※うち 1 名は協力会員とミニデイ登録団体を兼ねる) 日時 11 月 22 日(水)午後 2 時～3 時半 会場 中央町地区センター 講師 田無警察署 生活安全課防犯係 犯罪抑止担当 大橋 寿信 係長 ○活動実績 ※詳細は 62 ページ別表参照 ▶登録者 ・協力会員 48 人(前年度 46 人／2 人増) 新規登録 5 人 ・利用会員 51 人(前年度 66 人／▲15 人) 新規登録 7 人 ▶利用回数 1,386 回(前年度 1,526 回／▲140 回) ▶延べ利用者人数 295 人(前年度 346 人／▲51 人) ▶利用内容別延べ提供回数 3,651 回(前年度 3,912 回／▲261 回) ▶協力会員の活動実数 250 人(前年度 253 人／▲3 人) 1か月平均活動実数 21 人(前年度 21 人) ▶活動時間 ・総活動時間数 1,831 時間 (前年度 1,998 時間／▲167 時間)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要																				
地区センター管理運営 (中央町・浅間町・野火止・八幡町・南町地区センター) 指定管理料 59,261,896 ※当初指定管理料 61,102,992 ※管理業務に関する年度変更協定書による指定管理料の調整(減額) 1,841,096 【前年度 61,087,651】	平日 1,542 時間 (前年度 1,707 時間／▲165 時間) 時間外 289 時間 (前年度 291 時間／▲2 時間) 1か月平均活動時間 152.5 時間 (前年度 166.5 時間／▲14 時間) ▶協力会員への謝金(利用会員から協力会員へ直接支払い分) 謝金単価 平日(月～土曜日、午前 9 時～午後 5 時) 1 時間 800 円 時間外(平日以外) 1 時間 1,000 円 協力員謝金 1,522,600 円(前年度 1,656,600 円／▲134,000 円)																				
	平成 18 年度から、東久留米市より地区センターの指定管理者として受任。令和 3 年度から新たに 5 年間継続となる。 市内在住の 60 歳以上の利用証をお持ちの方に、無料で老人集会室・娛樂室(八幡町除く)・お風呂(正午から午後4時まで、中央町除く)等の利用ができる老人福祉センターを楽しんでいただく、福祉施設の管理・運営を行いました。 なお、令和 5 年度も新型コロナウイルス感染拡大予防のため風呂の休止など一部を制限した運営をいたしました。 地区センター開館日数 293 日 ※浅間町のみ 292 日(選挙会場として使用のため)																				
	○老人福祉センター利用者数 (前年度 4,973 人／569 人増)																				
	<table><tr><td>中央町</td><td>4,476 人</td><td>南町</td><td>550 人</td></tr><tr><td>浅間町</td><td>86 人</td><td>野火止</td><td>273 人</td></tr><tr><td>八幡町</td><td>157 人</td><td>合 計</td><td>5,542 人</td></tr></table>	中央町	4,476 人	南町	550 人	浅間町	86 人	野火止	273 人	八幡町	157 人	合 計	5,542 人								
	中央町	4,476 人	南町	550 人																	
	浅間町	86 人	野火止	273 人																	
	八幡町	157 人	合 計	5,542 人																	
	○利用証発行数 (前年度 84 件／▲38 件)																				
	<table><tr><td>中央町</td><td>23 件</td><td>南町</td><td>6 件</td></tr><tr><td>浅間町</td><td>11 件</td><td>野火止</td><td>3 件</td></tr><tr><td>八幡町</td><td>3 件</td><td>合 計</td><td>46 件</td></tr></table>	中央町	23 件	南町	6 件	浅間町	11 件	野火止	3 件	八幡町	3 件	合 計	46 件								
	中央町	23 件	南町	6 件																	
浅間町	11 件	野火止	3 件																		
八幡町	3 件	合 計	46 件																		
○会議室等の管理・運営																					
▶利用件数 (前年度 5,300 件／▲8 件)																					
<table><tr><td>中央町</td><td>2,149 件</td><td>南町</td><td>506 件</td></tr><tr><td>浅間町</td><td>418 件</td><td>野火止</td><td>1,428 件</td></tr><tr><td>八幡町</td><td>791 件</td><td>合 計</td><td>5,292 件</td></tr></table>	中央町	2,149 件	南町	506 件	浅間町	418 件	野火止	1,428 件	八幡町	791 件	合 計	5,292 件									
中央町	2,149 件	南町	506 件																		
浅間町	418 件	野火止	1,428 件																		
八幡町	791 件	合 計	5,292 件																		
▶使用料徴収状況 (前年度 1,609 件 968,590 円／158 件増 106,850 円増)																					
<table><tr><td>施設名</td><td>件 数</td><td>使用料収入</td></tr><tr><td>中央町</td><td>978 件</td><td>534,100 円</td></tr><tr><td>浅間町</td><td>177 件</td><td>113,230 円</td></tr><tr><td>八幡町</td><td>285 件</td><td>159,120 円</td></tr><tr><td>南町</td><td>143 件</td><td>170,180 円</td></tr><tr><td>野火止</td><td>184 件</td><td>98,810 円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1,767 件</td><td>1,075,440 円</td></tr></table>	施設名	件 数	使用料収入	中央町	978 件	534,100 円	浅間町	177 件	113,230 円	八幡町	285 件	159,120 円	南町	143 件	170,180 円	野火止	184 件	98,810 円	合 計	1,767 件	1,075,440 円
施設名	件 数	使用料収入																			
中央町	978 件	534,100 円																			
浅間町	177 件	113,230 円																			
八幡町	285 件	159,120 円																			
南町	143 件	170,180 円																			
野火止	184 件	98,810 円																			
合 計	1,767 件	1,075,440 円																			

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	○その他 ▶スマホ講座(連続講座) 実申込者合計:144 人 1 回では学びきれないという意見から連続講座として 4 期 6 組(定員 12 名程度／組)実施。更に学びたい人を対象に継続講座を 4 期 11 組(定員 6 名／組)開催した。 基礎講座(毎週 1 回、全 10 回) 実申込者計:84 人 継続講座(隔週 1 回、全 10 回) 実申込者計:60 人 参加費収入 871,000 円(ひとり 6,000 円／10 回) ▶わくわくすこやか体操(中央町・野火止・南町) 老人福祉センター利用促進のため、市で作成した高齢者が一人でも介護予防・フレイル予防に取り組める「わくわくすこやか体操」を活用し、講師がいなくても集まった人で気軽に体操をしている。参加した人を中心に自主活動が行われ、中央町では週 5 日、野火止・南町では週 1 回ずつ開催している。 ▶子どもあそび共催(南町 4 回、野火止 1 回)など 地区センターの会場を活用し、近くに住む乳幼児から小学生などとその親たちが来館するきっかけとなるようイベントを開催。 南町地区センターでは、不登校の子の支援などを行うNPO法人オニバスの種と共催で、「出張駄菓子屋カーリー」として水遊びや手作り迷路などを行った。 延べ参加者:55 人／4 回 野火止地区センターでは、地域の自治会の子ども会が中心となり、地区センターの会場で7月には七夕飾りと、10月には買い物体験を含む「フリーマーケット」を開催した。参加者:123 人 ▶利用団体の作品等の展示 「地区センターぎやらりー」 延べ利用件数:83 団体 ▶地区センター通信の発行(ポスティング) 中央町地区センター 発行回数:2 回 野火止地区センター 発行回数:1 回 ※各地区センターの近隣各戸にシニアクラブ会員がポスティング ▶サークルガイド・壁新聞の発行 ▶フリーWi-Fiの設置 ※中央町地区センターのみ ▶備品等の貸し出し 会議室等の利用者に、ラジカセやカラオケ機などの備品の貸し出し及び管理・点検などを随時実施している。また、本会の印刷機を利用団体等に貸し出している(中央町地区センターのみ)。 ▶飲料品自動販売機の設置 ※収益事業より再掲 手数料収入 193,811 円(前年度 184,746 円／9,065 円増) ▶苦情・要望等について 施設の管理運営に関するご意見をお寄せいただき、できる限りの改善を図った。また昨年度に引き続き、例年 3 月に実施している普段利用している方との懇談会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、利用者アンケートを実施した。

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要																								
いきいき長寿大会(市共催) 36,468 【前年度実施なし】	▶その他の関連事項について 電力消費の節減のため、施設の一部で消灯を実施している。 9月16日(土) 午前10時～午後0時35分 来場者数169人 会場 まろにえホール 内容 式典・アトラクション ○実行委員会 第1回 6月30日(金)午前10時～10時半 市役所 702 参加者数9人 第2回 8月1日(火)午前10時～11時20分 市役所 703 参加者数9人 第3回 8月31日(木)午前10時～11時10分 中央町地区センター第4会議室 参加者数8人 第4回 10月3日(火)午前10時～10時35分 市 703 参加者数8人																								
車いす貸し出し 18,150 【前年度 15,730】	本会所有の車いす(市民からの寄付)を、会員に無料で短期間貸し出している。 ○車いす貸し出し ※保有台数47台(うち令和5年度3台寄贈) ・貸出期間 貸出開始日の属する年度で90日間まで ・貸出件数 189件延べ251台(前年度181件延べ281台／8件増▲30台) <table><tr><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td></tr><tr><td>13件 (20台)</td><td>9件 (9台)</td><td>17件 (20台)</td><td>14件 (14台)</td><td>15件 (15台)</td><td>24件 (36台)</td></tr><tr><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr><tr><td>23件 (34台)</td><td>23件 (39台)</td><td>17件 (26台)</td><td>13件 (13台)</td><td>11件 (15台)</td><td>10件 (10台)</td></tr></table> ○車いす点検 貸し出し用の車いすを年に1回点検し、必要な修理を実施している。 ・定期点検、整備代14,520円、タイヤパンク修理3,630円 ○車いす譲渡 耐用年数が経過した貸し出し用車いすを本会会員に9月社協だよりにて募集し、譲渡した(10月)。 譲渡希望申請者数8件(前年度13件／▲5件) 譲渡台数3台(前年度5台／▲2台)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	13件 (20台)	9件 (9台)	17件 (20台)	14件 (14台)	15件 (15台)	24件 (36台)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	23件 (34台)	23件 (39台)	17件 (26台)	13件 (13台)	11件 (15台)	10件 (10台)
4月	5月	6月	7月	8月	9月																				
13件 (20台)	9件 (9台)	17件 (20台)	14件 (14台)	15件 (15台)	24件 (36台)																				
10月	11月	12月	1月	2月	3月																				
23件 (34台)	23件 (39台)	17件 (26台)	13件 (13台)	11件 (15台)	10件 (10台)																				
交通・労務災害遺児サポート事業 68,000 【前年度 54,000】	交通事故及び労務災害により、父母のどちらか、または両親を亡くされた市内在住の方に、入学準備金または進級祝い金を支給することにより、就学意欲と生活意欲を助成することを目的とする。ただし、生活保護を受けている方、父母が再婚されている方を除く。 ○交通遺児等入学等準備金 対象は、小・中・高等学校(中学を卒業後1年以上の技能修得のための各種学校も含む)へ入学する者で、支給する金額は子どもひとり小学校48,000円・中学校54,000円・高等学校120,000円。																								

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
低所得世帯等への貸付事業の実施 生活福祉資金貸付 事務受託金 11,565,537 ※当初受託金 12,524,000 ※特例貸付受託分返還金 958,463 【前年度 13,264,762】	・申請件数 1 件 ＊小学校入学(交通遺児 1 件・労務災害遺児 0 件) ・決定件数 1 件 ＊小学校入学(前年度中学校入学 1 件) ・支給額 48,000 円(前年度 54,000 円／▲6,000 円) ○交通遺児等進級祝い金 対象は、新たに小学生 2.3.4.5.6 年と中学生 2.3 年になる児童・生徒で、支給する金額は子どもひとり 10,000 円。 ・申請件数 2 件 (交通遺児 1 件・労務災害遺児 1 件) ・決定件数 2 件 (前年度 0 件／2 件増) ・支給額 20,000 円(前年度 0 円／20,000 円増) 金融機関や他の公的資金制度からの借入れが困難な低所得者、障害者または高齢者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立および生活意欲の助長促進ならびに在宅福祉および社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とした「生活福祉資金貸付制度」を東京都社会福祉協議会から委託を受けて実施している。例年の事業に加え、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた緊急小口資金等特例貸付の借受人に対し、返済に関する問い合わせ対応や書類手続きの支援、償還困難者の生活状況の把握や見守り支援を行った。(令和 4 年 1 月より「緊急小口資金特例貸付」「総合支援資金特例貸付(初回)」、令和 5 年 1 月より「総合支援資金特例貸付(延長)」の返済が開始。) ○福祉資金／福祉費、教育支援資金／教育支援費・就学支度費 具体的な利用目的のためにまとまった資金を必要とする世帯を対象に、該当する資金の貸付を行う。 ▶相談件数 1,025 件(前年度 814 件／211 件増)※電話 902 件、来所 123 件 ▶貸付件数 12 件 教育支援資金 6 件、生活必需品 6 件(生保エアコン) (前年度 14 件 教育支援資金 5 件、生活必需品(生保エアコン)9 件／▲2 件) ▶住民票請求 10 件(前年度 0 件／皆増) ▶住所・死亡・債務分割・辞退等の変更手続き 28 件(前年度 10 件／18 件増) ▶事務移管 0 件(前年度 5 件／▲5 件) ▶償還免除申請手続き 2 件(前年度 0 件／皆増) ▶償還猶予 3 件(前年度 1 件／2 件増) ▶償還完了数 12 件(前年度 12 件) ○福祉資金／緊急小口資金 緊急的かつ一時的に生計の維持が困難になった理由が貸付対象理由に該当する世帯を対象に貸し付けを行う。 ▶相談件数 241 件(前年度 523 件／▲282 件)※電話 215 件、来所 26 件 ▶貸付件数 3 件(前年度 152 件／▲149 件) ▶住民票請求 3 件(前年度 0 件／皆増) ▶住所・死亡・債務分割・辞退等の変更手続き 1 件(前年度 0 件／皆増) ▶償還・延滞利子免除申請手続き 2 件(前年度 3 件／▲1 件) ▶償還完了 0 件(前年度 0 件)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
臨時特例つなぎ資金事務 受託金 〔再掲〕200,000 【前年度 200,000】 ひとり親家庭高等職業訓練 促進資金貸付事業 (申し込み手続き事務) 事業受託金 0 【前年度 5,000】	○総合支援資金／生活支援費、住宅入居費(住居確保給付金申請者のみ対象)、一時生活再建費(生活支援費または住居確保給付金の申請者のみ対象) 生計中心者の離職や減収により、生活の維持が困難になった世帯への生活費の貸し付けを行う。 ▶相談件数 39 件(前年度 548 件／▲509 件)※電話 34 件、来所 5 件 ▶貸付件数 0 件(前年度 131 件／▲131 件) ▶住民票請求 5 件(前年度 0 件／皆増) ▶住所・死亡・債務分割・辞退等の変更手続き 1 件(前年度 0 件／皆増) ▶事務移管 0 件(前年度 0 件) ▶償還・延滞利子免除手続き 4 件(前年度 3 件／1 件増) ▶償還猶予 8 件(前年度 3 件／5 件増) ▶償還完了 0 件(前年度 0 件) ○不動産担保型生活資金(旧・長期生活支援資金貸付制度) 現在居住している自己所有の不動産に将来にわたって住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、その不動産を担保として生活資金を貸し付ける制度。 ▶相談件数 14 件(前年度 22 件／▲8 件)※電話 13 件、来所 1 件 ▶貸付件数 0 件(前年度 0 件) ※継続送金中案件1件有り ▶償還・延滞利子免除手続き 0 件(前年度 0 件) ▶償還完了数 0 件(前年度 0 件) ○要保護世帯向け不動産担保型生活資金 平成 19 年度より自宅を所有する要保護状態の高齢者世帯に対し、自宅を担保に生活資金を貸し付ける制度。 ▶新規相談件数 0 件(前年度 0 件) ▶事前審査 0 件(前年度 0 件) ▶貸付件数 0 件(前年度 0 件) 平成 21 年 10 月 26 日より住居がない離職者が公的給付・貸付を受けるまでの生活費を貸し付ける制度。貸付限度額 10 万円。償還期間 1 年以内。無利子。連帯保証人不要。 ▶相談件数 2 件(前年度 27 件／▲25 件) ▶貸付件数 0 件(前年度 1 件／▲1 件) 都母子父子家庭高等職業訓練促進給付金の支給を受けるひとり親家庭の親に対し、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金を貸し付け、修学を容易にすることにより、資格取得を促進し、ひとり親家庭の親の自立の促進を図るための貸付事業の申し込み手続き事務を行う(入学準備金・就職準備金)。 ▶申請問い合わせ件数 0 件(前年度 1 件／▲1 件) ▶申請受付件数 0 件(前年度 1 件／▲1 件) ▶借用書等受付 0 件(前年度 1 件／▲1 件)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要																												
応急小口資金貸付事業	本会独自事業として、急な出費等による生活困窮状態にある世帯への支援として2万円までの必要額を貸し付ける事業。貸し付け時に民生委員による訪問を行い、居住地確認と生活相談をしている。 ▶相談件数 86件(前年度106件／▲20件)※電話67件、来所19件 ▶貸付件数 2件(前年度5件／▲3件) ▶貸付金額 23,000円(前年度85,000円／▲62,000円) ▶償還金額 43,000円(前年度78,000円／▲35,000円) 内訳 当年度23,000円 過年度20,000円 ▶償還率 100%(前年度76.5%) ※当年度貸付金に対する当年度償還分 ▶貸付資金残額 386,900円(前年度366,900円／20,000円増) ※繰入金 0円(前年度0円) ▶償還免除 0件(前年度0件) ▶未償還残額 973,600円(前年度993,600円／▲20,000円) ▶事務費分繰越金 98,150円(前年度98,150円) ※繰入金 0円(前年度0円)																												
8 会員の拡大 会員・会費の状況 3,961,500 【前年度4,198,000】	○会員・会費の状況(前年度比▲234口／▲236,500円) <table><tr><th rowspan="2">種別</th><th rowspan="2">会費額</th><th colspan="2">5年度</th><th colspan="2">4年度</th></tr><tr><th>件数</th><th>金額</th><th>件数</th><th>金額</th></tr><tr><td>正会員</td><td>1,000円以上</td><td>2,726</td><td>2,994,500</td><td>2,958</td><td>3,231,000</td></tr><tr><td>特別会員</td><td>5,000円以上</td><td>133</td><td>967,000</td><td>135</td><td>967,000</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>2,859</td><td>3,961,500</td><td>3,093</td><td>4,198,000</td></tr></table> ・新規会員数94件103,000円 (前年度132件152,000円／▲38件▲49,000円) ・退会会員数272件314,500円 (前年度439件500,500円／▲167件▲186,000円)	種別	会費額	5年度		4年度		件数	金額	件数	金額	正会員	1,000円以上	2,726	2,994,500	2,958	3,231,000	特別会員	5,000円以上	133	967,000	135	967,000	合 計		2,859	3,961,500	3,093	4,198,000
種別	会費額			5年度		4年度																							
		件数	金額	件数	金額																								
正会員	1,000円以上	2,726	2,994,500	2,958	3,231,000																								
特別会員	5,000円以上	133	967,000	135	967,000																								
合 計		2,859	3,961,500	3,093	4,198,000																								
会員増強運動 295,303 【前年度292,220】	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため秋(9月～11月)に会員増強期間を変更して実施。感染対策を行ったうえで協力員による集金を行った。 (前年度292,220円／3,083円増) ・増強期間 9月15日～11月30日 ・会員システム更新等業務委託費118,700円 (前年度120,507円／▲1,807円) ・会費振込手数料68,205円(前年度80,785円／▲12,580円) ・通信運搬費106,718円(前年度90,928円／15,790円増) (官製はがき・切手47,754円、会費礼状・依頼、就任依頼58,964円) ・消耗器具備品費(会員証シール) 30,800円(前年度0円／皆増)																												
協力員の集い 15,338 【前年度19,947】	協力員の集い 9月14日(木) 午前10時～11時半 参加人数37人(前年度44人／▲7人) 会場 市民プラザホール																												

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
協力員会費集金事務手数料 171,200 【前年度 181,975】	内容 社協の協力員とは、本会の会員増強運動方針について、令和5年度主要事業説明(社協の取り組む事業について)、令和5年度会員会費集金等について 協力員 73 人(前年度 87 人181,975円／▲14 人▲10,775 円) 内訳 協力員への支払額 125,875 円 寄付額 26,700 円、能登半島地震災害義援金 10,650 円 赤い羽根共同募金 1,350 円 辞退 6,625 円
会員情報誌発行 235,125 【前年度 234,630】 広告料収入 160,000 【前年度 140,000】	地域が見える東久留米市社協会員情報誌 いきいき ち・い・き 平成 21 年度より、身近な地域福祉情報をわかりやすく多世代の市民に提供することで地域福祉活動への賛同者を増やし、活動を活性化することを目的に発行。 ※令和 5 年度は、令和 4 年度に引き続き、会員増強期間を9月～11月に変更したことに伴い 9 月発行とした。 ・発行日・部数 9 月 15 日・発行部数:4,500 部(前年度 3,800 部) ・規格 A4 判 12 ㍻ 左開き(前年度 A4 判 8 ㍻) ・印刷費 235,125 円(前年度 234,630 円／495 円増) ・広告料収入 8 件 160,000 円(前年度 7 件 140,000 円／1 件増 20,000 円増)
社会福祉協議会研修会	○新任民生委員・児童委員向け説明会 社協について説明する機会として開催 日時 8 月 24 日(木) 午後 1 時半～4 時 参加人数 3 人 8 月 30 日(水) 午前 9 時半～正午 参加人数 5 人 ※同内容で2日程開催 会場 社協会議室 内容 社会福祉協議会と民生委員活動 ①東久留米市社協の組織や事業の説明 ②社協と民生委員の連携について ③生活福祉資金貸付事業について
協力員募集・活動説明会	○各種団体向け個別説明会 社協活動について説明する機会として随時開催。 今年度開催実績なし
9 財政基盤の強化 寄付金 3,592,802 【前年度 2,537,986】	○一般寄付 合計 80 件 3,006,579 円(前年度 86 件 1,875,036 円／▲6 件増 1,131,543 円増) ○指定寄付 合計 13 件 586,223 円(前年度 14 件 662,950 円／▲1 件▲76,727 円) ・車いす新品 1 件 1 台(45,000 円) ・子ども食堂等への支援 5 件(235,192 円) ・市民活動団体 1 件(50,000 円)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
東久留米市補助金 54,520,000 【前年度 54,244,000】	・テレホンカード、図書カード 2 件(13,000 円) ・切手、はがき 3 件(82,557 円) ・多世代交流 1 件(60,474 円) ・みんなのえんがわプロジェクト 1 件(100,000 円) ○物品寄付 合計 27 件 ・毛糸(多数)、紳士靴下(11 足)、カップ麺(8 食)、パックご飯(1 個)、大人用おむつ・尿パッド・安心パッド(多数)、手作りマスク(18 枚)、使用済切手(多数)、毛糸(29 玉)、生地(2 枚)、アクリルタワシ(多数)、ガマ口(2 個)、小物入れ(3 個)、眼鏡入れ(1 個)、コピー用紙(多数)、手作り品(多数)、未使用外国切手(425 枚)、けん玉(1 個)、鉛筆(113 本)、防水シート(1 枚)、手芸用品、CD-R(7 枚)、手作りかばん、封筒(5 枚)、タオル(未使用 82 枚)、カレンダー(多数)、のぼり用土台・ポール(3 個)、中古車いす(1 台) ○東久留米市より運営費(職員人件費・事業費)補助 54,244,000 円 (前年度同額) ※四半期毎に交付 ○東京都福祉改革推進事業補助金 ・ミニデイホーム支援事業 276,000 円(前年度 0 円/皆増) *当該補助金については住民主体で行うミニデイホームからの助成金申請の実態に合わせて一部の受領を辞退した。
不要入れ歯リサイクル 38,079 【前年度 94,137】	市内 3 か所にリサイクルボックスを設置。NPO法人日本入れ歯リサイクル協会が回収した不要入れ歯に含まれる金属をリサイクルして得た手数料(「貴金属スクラップ」「貴金属」の代価の 40%)が収入となる。平成 26 年 7 月 31 日から回収開始。 ・設置場所 東久留米市役所 1 階屋内広場、わくわく健康プラザ 1 階中央町地区センター ・回収結果 令和 4 年 12 月 9 日～令和 5 年 12 月 20 日 入れ歯、宝飾品 925g (前回 1,500g/▲575g) 手数料収益額 38,079 円(前年度 94,137 円/▲56,058 円)
10 収益事業 自動販売機設置 294,856 【前年度 185,854】 社会福祉事業繰入金 294,000 【前年度 186,000】	平成 22 年 4 月より、指定管理者として市内 5 地区センター(中央町・浅間町・野火止・八幡町・南町)に清涼飲料水の自動販売機を設置しているが、安定的な自主財源の確保を図ることから、平成 31 年 4 月より収益事業として位置づけた。なお、設置する自動販売機は、災害が発生した際に支援物資として飲料の提供ができる機種とした。 ○設置場所:市内7か所(台) ・5 地区センター(中央町・浅間町・野火止・八幡町・南町) ・わくわく健康プラザ1階(令和5年 7 月 4 日設置) ・富士ヶ丘自治会倉庫前(本町二丁目・令和元年 10 月 1 日設置) ○手数料収益・その他の収益 438,480 円…A(収益) (前年度 374,774 円/63,706 円増) ○電気料金・租税公課 143,624 円…B(費用)

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
11 法人運営 理事会	(前年度 188,920 円／▲45,296 円) ※実質収益(A-B) ○事業区分間繰入金費用 294,000 円(前年度 186,000 円／108,000 円増) 理事定数 15 名(任期2年) ※令和 5 年 6 月 28 日 第 1 回(定時)評議員会後改選 第 1 回 6 月 2 日(金) 理事総数 14 名・出席 12 人・監事 2 人 ○報告事項 (1)会長の職務執行状況報告(令和 5 年 2 月 17 日～ 5 月 23 日) (2)令和 4 年度資金収支予算科目間流用(第 1 次) (3)令和 4 年度監査報告 ○議 案 (1)人事案件 議案第 1 号 役員選任候補者の承認 議案第 2 号 評議員選任候補者の推薦 (2)規程等制定・改正 議案第 3 号 職員の定年等に関する規程の制定 議案第 4 号 職員就業規則の一部改正 議案第 5 号 職員給与規程の一部改正 議案第 6 号 職員退職金支給規程の全部改正 (3)令和 4 年度事業報告及び決算 議案第 7 号 令和 4 年度事業報告 議案第 8 号 令和 4 年度計算関係書類及び財産目録 (4)令和 5 年度資金収支補正予算 議案第 9 号 令和 5 年度社会福祉事業区分地域福祉推進拠点区分資金収支補正予算案(第 1 次) 議案第 10 号 令和 5 年度公益事業区分その他の公益事業拠点区分資金収支補正予算案(第 1 次) (5)評議員会の招集事項 議案第 11 号 令和 5 年度第 1 回(定時)評議員会の招集事項 第 2 回 6 月 28 日(水) 理事総数 15 名・出席 14 人・監事 2 人 ○理事・監事の紹介 ○議 案 (1)人事案件 議案第 12 号 会長、副会長の選定 議案第 13 号 評議員選任・解任委員会委員の選任 議案第 14 号 苦情解決に関する規程による第三者委員の承認 議案第 15 号 組織財政部会部会員の選任 議案第 16 号 懲戒審査委員会委員の選任 第 3 回 10 月 5 日(木) 理事総数 15 名・出席 14 人・監事 2 人

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
理事会	○報告事項 (1)会長の職務執行状況報告(令和5年5月24日～9月25日) (2)令和5年度会員増強運動の実施 (3)令和5年度共同募金の実施 ○議案 (1)人事案件 議案第17号 令和5年度被表彰者の推せん (2)令和5年度資金収支補正予算 議案第18号 令和5年度社会福祉事業区分地域福祉推進拠点区分資金収支補正予算案(第2次) (3)評議員会の招集事項 議案第19号 令和5年度第2回評議員会の招集事項 第4回2月26日(月) 理事総数15名:出席14人・監事2人 ○報告事項 (1)会長の職務執行状況報告(令和5年9月26日～令和6年2月16日) (2)職員給与規程の一部改正(専決処分) (3)社会福祉法第66条による指導監査 ○議案 (1)令和5年度資金収支補正予算 議案第20号 令和5年度社会福祉事業区分地域福祉推進拠点区分資金収支補正予算案(第3次) (2)令和6年度事業計画及び資金収支予算 議案第21号 令和6年度事業計画案 議案第22号 令和6年度社会福祉事業区分資金収支予算案 議案第23号 令和6年度公益事業区分資金収支予算案 議案第24号 令和6年度収益事業区分資金収支予算案 (3)評議員会の招集事項 議案第25号 令和5年度第3回評議員会の招集事項 理事者(会長・副会長)、事務局による調整会議 第1回5月8日(月) 役員及び評議員選任候補者について ほか 第2回5月23日(火) 第1回理事会・第1回(定時)評議員会議案(案)について ほか 第3回9月20日(水) 第3回理事会議案・第2回評議員会議案(案)、表彰式日程、拠点整備事業、ファミリー・アテンダント先進事例創出事業について ほか 第4回12月15日(金) 職員の退職、職員給与規程の一部改正、指定寄付の取扱い、拠点整備事業、関係団体の新年会への出席、欠員による職員採用及び試験日程、嘱託職員給与の見直しについて ほか

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
評議員会	令和 4 年度使用分地域福祉活動費使途変更(案)について ほか 第 5 回 2 月 13 日(火) 第 4 回理事会議案について、社会福祉法第 56 条による指導監査について ほか 評議員定数:23名(任期4年) ※令和 4 年 7 月 12 日 第 1 回(定時)評議員会後改選 第 1 回(定時) 6 月 28 日(水) 総数 23 名:出席 19 人/理事 1 人・監事 2 人 ○報告事項 (1)会長の職務執行状況報告(令和 5 年2月 17 日～5 月 23 日) (2)令和 4 年度資金収支予算科目間流用(第 1 次) (3)令和 4 年度監査報告 (4)令和 5 年度第 1 回理事会報告 ○議 案 (1)人事案件 議案第 1 号 役員の選任 (2)令和 4 年度事業報告及び決算 議案第 2 号 令和 4 年度事業報告 議案第 3 号 令和 4 年度計算関係書類及び財産目録 (3)令和 5 年度資金収支補正予算 議案第 4 号 令和 5 年度社会福祉事業区分地域福祉推進拠点区分資金収支補正予算(第 1 次) 議案第 5 号 令和 5 年度公益事業区分その他の公益事業拠点区分資金収支補正予算案(第 1 次) 第 2 回 10 月 19 日(木) 評議員総数 23 名:出席 19 人/理事 1 人・監事 1 人 ○報告事項 (1)会長の職務執行状況報告(令和 5 年 5 月 24 日～9 月 25 日) (2)令和 5 年度会員増強運動の実施 (3)令和 5 年度共同募金の実施 (4)令和 5 年度第 3 回理事会報告 ○議 案 (1)人事案件 議案第 6 号 苦情解決に関する規程による第三者委員の承認 (2)令和 5 年度資金収支補正予算 議案第 7 号 令和 5 年度社会福祉事業区分地域福祉推進拠点区分資金収支補正予算案(第 2 次) 第 3 回 3 月 21 日(木) 評議員総数 23 名:出席 18 人/理事 1 人・監事 2 人 ○報告事項 (1)会長の職務執行状況報告(令和 5 年9月 26 日～令和 6 年 2 月 15 日) (2)職員給与規程の一部改正(専決処分) (3)社会福祉法第 56 条による指導監査

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
評議員選任・解任委員会 監 査 組織財政部会 表彰式 255,618 【前年度 257,820】	(4)第 4 回理事会報告 ○議 案 (1)令和 5 年度資金収支補正予算 議案第 8 号 令和 5 年度社会福祉事業区分地域福祉推進拠点区分資金収支補正予算案(第 3 次) (2)令和 6 年度事業計画及び資金収支予算 議案第 9 号 令和 6 年度事業計画案 議案第 10 号 令和 6 年度社会福祉事業区分資金収支予算案 議案第 11 号 令和 6 年度公益事業区分資金収支予算案 議案第 12 号 令和 6 年度収益事業区分資金収支予算案 評議員選任・解任委員会委員定数:5 人 任期:令和 7 年定時評議員会終結の時まで 第 1 回 6 月 9 日(金) 委員総数 5 人:出席者 5 人 ○議 題 (1)評議員の選任 辞任に伴う補充選任 4 人 ○監事による監査 監事による令和 4 年度理事の職務執行監査(決算) 5 月 23 日(火) 午後 1 時半より 監査人:奥住章子監事、鈴木久佐子監事 本会経営の改善を図るため、組織および財政基盤の強化はもとより、これからの新たな福祉課題を見据えた本会の方向性について協議・検討し、より着実な地域福祉活動の推進を目指すことを目的に設置。 ▶構成 理事会で選任された理事 7 名 令和 5 年度実施なし。 本会表彰規程及び表彰状等の贈呈基準に基づき、市内の社会福祉の向上に功労のあった団体または個人に対し、その功績をたたえ表彰することを目的に実施。 ○表彰状贈呈対象者 15 件(個人 12 人、団体 3 件) ▶基準イ 100 万円以上の金品の個人寄付者及び寄付団体…該当なし ▶基準ロ 本会が行う事業等の協力者(協力員、在宅福祉サービス事業協力会員、地域福祉権利擁護事業生活支援員、ファミリー・サポート・センター事業サポート会員)として 10 年以上地域福祉の推進に貢献した者…6 人 ▶基準ハ 本会ボランティアセンターに個人ボランティア・ボランティア団体として登録し、10 年以上継続して活動されている者及び団体…1 件 ▶基準ニ ミニデイホーム・子育てサロン団体として本会に登録し、10 年以上継続して活動されている団体(2 団体) ▶基準ホ 本会の理事、評議員、監事として通算 10 年以上在任し功績が顕著な者…5 人 ▶基準ヘ 本会事務局職員で通算 20 年勤続し功績の顕著な者…該当なし ▶基準ト 上記のほか表彰状を贈呈することが適当と認められる者…1 件

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
事務局運営 北多摩北部ブロック社会福祉協議会職員連絡会幹事	○感謝状贈呈対象者 49 件(個人28 人、21 団体) ▶基準イ 1回の寄付金額が2万円以上、または1年を通じて 10 万円以上の金品の個人寄付者…14 人 ▶基準ロ 1回の寄付金額が5万円以上、または1年を通じて 20 万円以上の金品の寄付団体…21 団体 ▶基準ハ 本会が行う別表に定める事業等の協力者として5年以上地域福祉の推進に貢献した者…8 人 ▶基準ニ 本会ボランティアセンターに個人ボランティア・ボランティア団体として登録し、5年以上継続して活動されている者及び団体…2 人 ▶基準ホ ミニデイホーム・子育てサロン団体として本会に登録し、5年以上継続して活動されている団体…該当なし ▶基準ヘ 上記のほか感謝状を贈呈することが適当と認められる者…4 人 ○被表彰者用記念品「Fuku 福カタログ 2023 の制作・発行 市内障がい者福祉関連事業所の日常の取り組みやそこで生まれた自主製品を広く多くの方に紹介し応援者を増やすために、各事業所の魅力と応援方法(製品を購入して応援若しくは、寄付で応援)を1冊にまとめ、ギフトカタログとして制作・発行。表彰式の記念品として被表彰者へ配布した。 ▶協利法人(12 法人 15 事業所) チャレンジャー支援機構 パン工房モナモナ、すぎのこ えいぶる、恩賜財団東京都同胞援護会さいわい福祉センター、龍鳳 ライフパートナーこぶし、武蔵野の里 ぶどうの郷、Polyphony リカバリーカレッジ・ポリフォニー、すぎのこ まあぶる、椎の木会 どんぐりの家・第2どんぐりの家、八幡町第2 コイノニア事業所、しおん保育園 しおん学園(忘れな草)、森の会 プラタナス、イリアンソスのぞみの家、リブリー すばる、就労支援事業所 コイノニア ○人事・職員体制(3 月 31 日現在) 事務局長 1 人、事務局次長 1 人、正規 10 人、臨時職員 17 人、指定管理事業公金取り扱い事務のみ臨時職員 24 人 4 月 1 日付 2 人雇用 正規職員、常勤嘱託職員(いずれも地域福祉担当) 1 人雇用契約変更(常勤嘱託職員→臨時職員/地域福祉担当) 6 月 1 日付 1 人雇用契約変更(常勤嘱託職員→短時間嘱託職員/地域福祉担当) 6 月 30 日付 1 人退職 非常勤嘱託職員(地域福祉担当) 7 月 1 日付 1 人雇用契約変更(臨時職員→短時間嘱託職員/地域福祉担当) 8 月 1 日付 1 人雇用 正規職員(地域福祉担当) 12 月 31 日付 1 人退職 正規職員(地域福祉担当)、1 人期間満了 短時間嘱託職員(地域福祉担当) 1 月 1 日付 1 人雇用 常勤嘱託職員(地域福祉担当) 3 月 31 日付 1 人期間満了 常勤嘱託職員(地域福祉担当) ○職員研修 ▶北多摩北部ブロック社会福祉協議会職員連絡会研修会

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
(2年ごと持ち回り) 30,000	「生成AIと社協のしごと～業務効率化に役立つアイデアと活用可能性～」 北北ブロック社協職員参加人数38人(うち本会職員等7人) 日時 2月27日(火) 午後3時～5時 東村山市地域福祉センター1階 講師 株式会社大塚商会 三井 優大氏 内容 講義:生成AIとは?ChatGPTとは?の基本から、多岐に渡る社協の業務でそれらがどう活かせるかなどについて、具体的に解説 情報交換・交流:前半の研修内容をもとに、職責や社協歴に囚われないゆるやかな情報交換・交流の時間を設け、前向きなアイデアを出し合う時間とした
職員健康診断・予防接種助成 135,704	○職員健康診断・予防接種への助成 35歳以上の正規職員、嘱託職員を対象に、協会けんぽの生活習慣病予防健診を活用して年に1回の健康診断を実施。35歳以下については、若年者向けの健康診断を実施し、かかる費用の自己負担分を事業主が負担。オプション検査について、1人当たり10,000円を限度に助成。インフルエンザ等予防接種について、1人当たり4,500円を限度に助成。 ▶健診受診者 35歳以上10人、35歳未満2人 ・事業主負担額:75,504円 ・オプション助成金:44,200円(6人) ▶インフルエンザ予防接種者4人 ・助成額:16,000円
その他 苦情対応・個人情報保護 情報公開 後援等名義使用承認 社協イメージアップ戦略	苦情対応・個人情報対応 ・第三者委員3人(任期～令和6年10月10日) 江口 博昭氏、小山 典子氏、篠宮 松美氏 ・苦情対応 0件(前年度0件) 開示申出 0件(前年度0件) 一部開示 0件(前年度0件) 他機関・団体からの申請にもとづき、名義使用承認基準に従い本会または会長名の後援・共催・協賛・推薦等の名義使用を承認する。 ・後援等名義使用承認件数20件(内訳:共催2件、協力1件、後援17件) (前年度17件/内訳:共催3件、協力0件、後援14件) 公式マスコットキャラクターを活用した本会の周知・PR等イメージアップを積極的にアナウンスしていく。 ○各種イベント等への出演・参加 1件(前年度0件/1件増) ・11月12日(日) 東久留米市市民みんなのまつり 「小学生集まれっ 東久留米音頭をみんなで踊ろう」 主催 東久留米市

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
職員による防災備品動作等確認 生活困窮者支援事業 35,329 令和6年能登半島地震への対応	○着ぐるみ貸し出し 1 件(前年度 0 件/1 件増) 「くるみちゃん」着ぐるみを地域のイベントへ貸し出し、地域住民へ本会の周知・PR 等イメージアップを目指す。 ・8 月 14 日(月)～15 日(火) ゆるキャラステージイベント・撮影会イベント 「かばおが考えた! 東久留米を盛り上げるには?」～東久留米市にまつわるキャラを集めることからやってみた～ 主催 イオンモール東久留米 平常時からの意識確認と非常時に備えた訓練として、職員が 2 人 1 組で、職員行動マニュアルの内容確認と防災備品の動作確認等を行う。 実施日 毎月 10 日(原則) 生活に困窮する世帯を支援するため、東久留米市民生・児童委員協議会、東久留米市子ども食堂ネットワーク、市内フードパントリー実施団体や市内行政機関等と連携・協力し、食料及び日用品(文房具)等の物資を配布した。 ○対象 連携・協力団体が把握する生活に困窮する、中学生以下の子どもの属する世帯、その他特に支援が必要であると本会会長が認める世帯(※生活保護世帯は除く) ○内容 お米、レトルト食品、麺類、パスタ、缶詰、調味料等の食料及びノート等の文房具の支援 ○支援実績 支援世帯数:40 世帯 支援先内訳:生活困窮世帯(75 歳以上を含む世帯) 1 世帯 生活困窮世帯(小学生～高校生の子どもの含む世帯)30 世帯 生活保護世帯(75 歳以上を含む世帯) 1 世帯 生活保護申請中世帯(子ども 3 人含む世帯)1 世帯 応急小口資金貸付相談世帯(75 歳以上を含む世帯)1 世帯 応急小口資金貸付相談世帯(子ども 3 人含む世帯)1 世帯 地域福祉権利擁護事業利用世帯 5 世帯 *こども食堂 2か所 ○連携先別配布実績内訳 民生委員・児童委員 1 世帯 主任児童委員 7 世帯 こども食堂 23 世帯 1月5日 事務局、5地区センターに義援金募金箱設置(石川県共同募金会あて) 1月5日 東久留米市部課長による街頭募金実施のため、募金箱6個を貸し出し 実施日:1月9日(火)、11日(木)の2日間 1月23日 東久留米駅にて「都内一斉街頭募金」参加 ※再掲 募金額 102,135 円 参加者 災害ボランティアセンター市民スタッフ 10 人、東久留米総

事業または事項等 単位:円	事業内容及び成果の概要
	合高校ボランティア部・サッカー部 19 人 2月1日 義援金納付(事務局・5地区 C 募金箱)51,063 円 3月8日 義援金納付(事務局・5地区 C 募金箱)19,600 円

7 地域生活支援サービスの充実

(1) 判断能力が低下した人の支援事業

地域福祉権利擁護事業〔P36〕

○相談・訪問状況(延べ件数) 8,053 件(前年度 7,395 件)

※()の数字は専門員等職員の訪問件数

〈R6.3 月末時点〉

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	計
4 月	429 (85)	33 (9)	162 (14)	35 (7)	659 (115)
5 月	393 (82)	33 (9)	141 (14)	52 (12)	619 (117)
6 月	461 (95)	46 (12)	198 (22)	68 (11)	773 (140)
7 月	443 (86)	16 (4)	214 (20)	22 (5)	695 (115)
8 月	363 (72)	28 (11)	192 (17)	37 (10)	620 (110)
9 月	356 (67)	64 (12)	234 (18)	20 (3)	674 (100)
10 月	409 (75)	30 (12)	255 (24)	19 (4)	713 (115)
11 月	300 (62)	29 (10)	195 (21)	45 (5)	569 (98)
12 月	343 (80)	22 (8)	223 (33)	31 (7)	619 (128)
1 月	357 (55)	47 (14)	194 (19)	10 (2)	608 (90)
2 月	476 (63)	57 (12)	245 (32)	16 (0)	794 (107)
3 月	446 (63)	62 (9)	191 (27)	11 (3)	710 (102)
合計	4,776 (885)	467 (122)	2,444 (261)	366 (69)	8,053 (1,337)
※前年度	4,930 (902)	541 (125)	1,743 (209)	181 (47)	7,395 (1,283)
増減	△154 (△17)	△74 (△3)	701 (52)	185 (22)	658 (54)

(2)子ども・障がい者・高齢者を対象とした事業の充実

ファミリー・サポート・センター事業〔P39〕

①事業説明会の開催

(単位:人)

回数	日 程	ファミリー会員	サポート会員	うち両方会員	合計
1	4月12日(水)	4	1	0	5
2	4月24日(月)	2	5	0	7
3	5月10日(水)	3	2	0	5
4	5月19日(金)	5	3	0	8
5	6月1日(木)	4	3	0	7
6	7月13日(木)	4	1	0	5
7	8月22日(火)	1	0	0	1
8	9月5日(火)	9	0	0	9
9	10月12日(木)	3	0	0	3
10	11月2日(木)	4	0	0	4
11	12月4日(月)	中止	中止	中止	中止
12	12月16日(土)	5	0	0	5
13	1月16日(火)	3	1	0	4
14	1月27日(土)	9	0	0	9
15	2月6日(火)	3	0	0	3
16	3月8日(金)	5	0	0	5
	個別説明(来所)	21	0	0	21
	電話説明	46	0	0	46
合計	82回※	131	16	0	147
前年度	86回	86	20	1	106
増減	▲3	45	▲4	▲1	41

※合計数は、実施した説明会、個別説明(来所)、電話説明の合計。

②会員に対する講習会等の開催

内 容		時間	講 師
①	保育サービスを提供するために I	1.5	アドバイザー・サブリーダー
②	子育てネットワーク(保育の心)	3	臨床心理士 永田陽子 氏
③	心と身体の発達	3	子どもと家族のメンタルクリニックやまねこ 田中 哲 氏
④	小児看護の基礎知識	2	さいわい町診療所 矢澤 智子 氏
⑤	安全・事故	2	市内保育園 園長
⑥	普通救急救命講習	3	東京防災救急協会 救急救命士
⑦	子どもの世話	2	東京都助産師会東久留米清瀬西東京地区分会
⑧	子どもの遊び	2	うさぎの森企画 主宰 大森 靖枝 氏
⑨	子どもの栄養と食生活	3	東久留米市地域活動栄養士会 管理栄養士
⑩	保育サービスを提供するために II	2.5	アドバイザー・サブリーダー

《講習会》

月 日	時 間	No.	会場	参加人数
6 月 12 日(月)	午前 10 時～11 時半	①	中央町地区センター	9人
	午後 1 時半～3 時半	②	中央町地区センター	10人
6 月 14 日(水)	午後 1 時半～4 時半	⑩	中央町地区センター	8人
6 月 16 日(金)	午前 9 時～正午	⑥	東久留米消防署	5人
	午後 1 時半～3 時半	⑦	中央町地区センター	7人
6 月 19 日(月)	午後 1 時半～4 時半	⑨	中央町地区センター	10人
6 月 22 日(木)	午前 10 時～正午	④	中央町地区センター	14人
	午後 2 時～4 時	⑤	中央町地区センター	11人
6 月 28 日(水)	午前 9 時～正午	⑥	東久留米消防署	9人
	午後 1 時半～4 時半	③	中央町地区センター	11人
8 月 3 日(木)	午後 2 時～4 時	⑧	中央町地区センター	10人
7 月～9 月	個別に調整	補講	社協会議室、ボランティア交流室	延べ 32 人

③活動実績

活動内容	件数	前年度	増減
保育施設の保育開始前の送迎(送り)	184	7	177
保育施設の保育開始前の預かり	0	0	0
保育施設の保育開始前の送迎及び預かり	136	242	▲ 106
保育施設の保育終了後の送迎(迎え)	52	26	26
保育施設の保育終了後の預かり	0	12	▲ 12
保育施設の保育終了後の送迎及び預かり	523	202	321
学童保育所開始前の送迎(送り)	6	1	5
学童保育所開始前の預かり	0	0	0
学童保育所開始前の送迎及び預かり	0	0	0
学童保育所終了後の送迎(迎え)	24	3	21
学童保育所終了後の預かり	10	10	0
学童保育所終了後の送迎及び預かり	36	14	22
学校の登校前の送迎(送り)	23	5	18
学校の登校前の預かり	17	22	▲ 5
学校の登校前の送迎及び預かり	1	14	▲ 13
学校の放課後の送迎(迎え)	0	1	▲ 1
学校の放課後の預かり	14	8	6
学校の放課後の送迎及び預かり	1	1	0
保護者の外出の際の子どもの送迎	0	0	0
保護者の外出の際の子どもの預かり	106	39	67
保護者の外出の際の子どもの送迎及び預かり	2	0	2
保護者の就労(短期・臨時・求職活動等)の場合の送迎	0	0	0

活動内容	件数	前年度	増減
保護者の就労(短期・臨時・求職活動等)の場合の預かり	64	42	22
保護者の就労(短期・臨時・求職活動等)の場合の送迎及び預かり	0	1	▲ 1
保護者の体調不良等の場合の送迎	0	0	0
保護者の体調不良等の場合の預かり	3	0	3
保護者の体調不良等の場合の送迎及び預かり	0	0	0
障がいを持つ子どもの送迎	3	21	▲ 18
障がいを持つ子どもの預かり	6	22	▲ 16
障がいを持つ子どもの送迎及び預かり	38	37	1
学校、幼稚園、保育所の休みの時の送迎	0	0	0
学校、幼稚園、保育所の休みの時の預かり	9	15	▲ 6
学校、幼稚園、保育所の休みの時の送迎及び預かり	1	0	1
学習塾や習い事等への送迎	352	402	▲ 50
学習塾や習い事等への送迎及び預かり	11	46	▲ 35
保護者の産前・産後時の子どもの送迎	8	244	▲ 236
保護者の産前・産後時の子どもの預かり	3	3	0
保護者の産前・産後時の子どもの送迎及び預かり	0	1	▲ 1
保護者のリフレッシュや習い事時の子どもの送迎	0	0	0
保護者のリフレッシュや習い事時の子どもの預かり	1	1	0
保護者のリフレッシュや習い事時の子どもの送迎及び預かり	0	0	0
保育所等施設入所前の送迎	0	0	0
保育所等施設入所前の預かり	0	0	0
保育所等施設入所前の送迎及び預かり	1	0	1
その他(送迎)	0	6	▲ 6
その他(預かり)	93	181	▲ 88
その他(送迎及び預かり)	2	1	1
合計	1,730	1,630	100

④面談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	7	10	9	9	10	13	15	13	10	11	11	13	131
前年度	18	9	9	4	8	11	5	6	5	5	5	17	102
増減	▲11	1	0	5	2	2	10	7	5	6	6	▲4	29

在宅福祉サービス事業(ふれあいサービス)[P41]

①利用者 295 人(前年度 346 人) 延べ利用回数 1,386 回(前年度 1,526 回)

	利用者実数	割合	延利用回数	割合
高齢者	285 人	96.6%	1,356 回	97.8%
障がい者	0 人	0%	0 回	0%
認知症	0 人	0%	0 回	0%
難病	0 人	0%	0 回	0%
ひとり親	0 人	0%	0 回	0%
産前産後	10 人	3.4%	30 回	2.2%
そ の 他	0 人	0%	0 回	0%
合 計	295 人	100%	1,386 回	100%

②内容別利用割合 3,651 回(前年度 3,912 回)

	延べ提供回数	割合
食事の支度	723 回	19.8%
洗 濯	566 回	15.5%
掃 除	1,118 回	30.6%
買 い 物	576 回	15.8%
話し相手・身の回りの世話	620 回	17.0%
外出・通院	7 回	0.2%
産後の家事援助	30 回	0.8%
その他	11 回	0.3%
合 計	3,651 回	100%

③協力会員の活動実人数 250 人(前年度 253 人)

	実活動者数	活動回数
主 婦	136 人	1,047 回
有 職 者	78 人	220 回
そ の 他	36 人	119 回
合 計	250 人	1,386 回

④謝金人数及び活動時間数

	謝金人数・時間	
4 月	19 人	153 時間
5 月	22 人	171 時間
6 月	22 人	173 時間
7 月	22 人	171 時間
8 月	22 人	166 時間
9 月	21 人	147 時間
10 月	20 人	148 時間
11 月	22 人	155 時間
12 月	21 人	140 時間
1 月	20 人	144 時間
2 月	21 人	136 時間
3 月	18 人	127 時間
合 計	250 人	1,831 時間
前年度	253 人	1,998 時間
増減	▲3 人	▲167 時間

(3) 赤い羽根共同募金

配分推薦委員会(推薦事務・意見書交付)〔P29〕

全都配分(A配分) 令和5年度 決定一覧

東久留米地区配分推薦委員会 件数:1件

配分総額:2,320,000円

No.	配分額(円)	施設・団体名	申請内容および事業種別
1	2,320,000	(福)竹恵会	老朽化に伴う食器洗浄機更新整備事業
		けんちの里	特別養護老人ホーム

地域配分(B配分)(令和5年度申請・6年度使用分)決定一覧

東久留米地区配分推薦委員会 件数:14件

配分総額:700,000円

No.	配分額(円)	施設・団体名	申請内容および事業種別
1	70,000	(N)ゆう	宿泊研修
		てんとうむし	放課後等デイサービス
2	45,000	(福)森の会	宿泊訓練
		プラタナス	自立訓練(生活訓練)・生活介護
3	10,000	(福)イリアンソス	備品整備(簡易トイレ)
		このみ	放課後等デイサービス
4	54,000	(福)イリアンソス	備品整備(椅子)
		のぞみの家	生活介護
5	58,000	(福)イリアンソス	備品整備(プロジェクター)
		活動センターかなえ	生活介護
6	76,000	(N)コイノニア	備品整備(エアコン)
		就労支援事業所コイノニア	就労継続支援A型・B型
7	22,000	(福)リブリー	備品整備(カーテン)
		すばる	生活介護・就労継続支援B型
8	58,000	(福)すぎのこ	備品整備(食器洗浄器)
		まあぶる	就労継続支援B型
9	75,000	(福)チャレンジャー支援機構	宿泊訓練
		パン工房モナモナ	就労継続支援B型
10	45,000	(福)森の会	宿泊訓練
		広域地域ケアセンターバオバブ	自立訓練・就労継続支援B型
11	70,000	(一般社団)YourLifestyle 研究所	備品整備(ソーラーパネル)
		YL ひばりが丘事業所第7ひばり寮	共同生活援助
12	53,000	(福)イリアンソス	備品整備(昇降式テーブル)
		なかまの家	生活介護
13	20,000	(一般社団)シュプロス	備品整備(テーブル)
		シュプロス東久留米教室	放課後等デイサービス
14	44,000	(福)龍鳳	備品整備(椅子)
		ライフパートナーこぶし	指定障害者支援施設